

(1) 20歳以上65歳未満の市民

市川市地域福祉計画改定のためのアンケート調査

市民の皆さまにおかれましては、日ごろから市政に対しご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

市川市では、これまで平成25年3月に策定した『第3期市川市地域福祉計画』に基づき、「だれもが住み慣れた地域で自立した生活を送るとともに、自らも参画し、安心して暮らすことのできるまちをつくる」という基本理念の実現を目指して、市民、団体、行政の協働による取り組みを進めてきました。

つきましては、市民の方を対象に、近所づきあいやボランティア活動、地域の支え合い、地域福祉活動等に関するアンケート調査を実施することとなりました。

この調査にあたっては、市内にお住まいの20歳以上65歳未満の方のうち約800人を無作為に選び、調査票を送付させていただきました。

また、調査票にお名前を書く必要はありません。

なお、お答えいただいた内容は統計的に処理し、計画策定の目的以外では決して使用いたしません。個人情報の管理については万全を尽くします。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成28年●●月

市川市長 大久保 博

【この調査票のご記入にあたって】

- この調査は、平成28年●●月●●日現在の状況でお答えください。
- 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。質問文にある「○は1つ」「あてはまるものに○」などの指示にしたがってご回答ください。また、ご意見を直接ご記入いただく質問もあります。
- 質問の回答が、「その他」にあてはまる場合は、()内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- 回答は、あて名の方がご記入ください。
《対象の方が何らかの事情により不在で調査できない場合には、下の枠内のいずれかに○印をつけてご返送ください。》

1. 医療機関入院中 2. 市外へ転出 3. その他 ()

- ご記入がすみましたら、誠に恐縮ですが、同封の返信用封筒に入れて、
●●月●●日 (●) までにポストにご投函ください。
- この調査についてのお問合せは、下記までお願いいたします。
市川市役所 福祉政策課
電話：047(704)0283 (直通)

(1) 20歳以上65歳未満の市民

1 あなたご自身のことについて

問1 あなたの性別は。(○は1つだけ)

1. 男性 2. 女性

問2 あなたの年齢は。(○は1つだけ)

1. 20～29歳 2. 30～39歳 3. 40～49歳 4. 50～59歳 5. 60～64歳

問3 あなたは、現在どの地区にお住まいですか。以下の右欄「地区の町丁」をご確認いただき、左欄「地区」の番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

| 地区 | 地区の町丁 |
|--------------|--|
| 1. 国府台地区 | 国府台1～6丁目 |
| 2. 国分地区 | 国分1～7丁目、中国分1～5丁目、北国分1～4丁目、東国分1～3丁目、堀之内1～5丁目、稲越町 |
| 3. 曾谷地区 | 曾谷1～8丁目 |
| 4. 大柏地区 | 大野町1～4丁目、柏井町1～4丁目、南大野1～3丁目、大町、奉免町 |
| 5. 宮久保・下貝塚地区 | 宮久保1～6丁目、下貝塚1～3丁目 |
| 6. 市川第1地区 | 市川1～4丁目、市川南3・4丁目、真間1丁目 |
| 7. 市川第2地区 | 市川南1・2・5丁目、新田1～5丁目、平田1～4丁目、大洲1～4丁目、大和田1～5丁目、東大和田1～2丁目、稲荷木1～3丁目 |
| 8. 真間地区 | 真間2～5丁目 |
| 9. 菅野・須和田地区 | 菅野1～6丁目、東菅野1～5丁目、須和田1～2丁目 |
| 10. 八幡地区 | 八幡1～6丁目、南八幡1～5丁目 |
| 11. 市川東部地区 | 北方1～3丁目、本北方1～3丁目、北方町4丁目、若宮1～3丁目、中山1～4丁目、高石神、鬼越1～2丁目、鬼高1～4丁目 |
| 12. 信篤・二俣地区 | 田尻1～5丁目、原木1～4丁目、高谷1～3丁目、二俣1～2丁目、東浜1丁目、原木、高谷、二俣、田尻、二俣新町、高谷新町、上妙典 |
| 13. 行徳地区 | 河原、下新宿、本行徳、関ヶ島、伊勢宿、下妙典、本塩、妙典1～6丁目、塩焼1～5丁目、富浜1～3丁目、未広1～2丁目、宝1～2丁目、幸1～2丁目、加藤新田、高浜町、千鳥町 |
| 14. 南行徳第1地区 | 押切、湊、湊新田、香取1～2丁目、欠真間1～2丁目、相之川1～4丁目、広尾1～2丁目、新井1～3丁目、南行徳1～4丁目、島尻 |
| 15. 南行徳第2地区 | 行徳駅前1～4丁目、入船、日之出、福栄1～4丁目、新浜1～3丁目、塩浜1～4丁目、 |

(1) 20歳以上65歳未満の市民

| |
|--|
| <p>問4 あなたご自身、市川市に住むようになってから何年になりますか。(〇は1つだけ)</p> <p>1. 2年未満 2. 2年以上5年未満 3. 5年以上10年未満 4. 10年以上20年未満 5. 20年以上30年未満 6. 30年以上</p> |
| <p>問5 あなたの世帯構成は。(〇は1つだけ)</p> <p>1. ひとり暮らし 2. 夫婦ふたり暮らし 3. 親と同居(二世帯) 4. 子どもと同居(二世帯) 5. 子どもと親又は孫の三世帯同居 6. その他の世帯</p> |
| <p>問6 現在のあなたの職業は、次のどれですか。(〇は1つだけ)</p> <p>1. 自営業 2. 会社員 3. 公務員 4. パート・アルバイト・派遣等 5. 専業主婦(夫) 6. 学生 7. 仕事をしていない 8. その他()</p> |
| <p>(現在仕事をしている方にうかがいます)</p> <p>問7 あなたは現在の仕事を何歳まで続けたいと思いますか。 ()歳</p> |
| <p>(現在仕事をしている方にうかがいます)</p> <p>問8 現在の仕事をやめたあと、次のようなことをしたいと思いますか。(〇は1つだけ)</p> <p>1. 正社員(フルタイム)で働きたい 2. パート、アルバイトで働きたい 3. 自分で新たに事業を始めたい 4. 仕事はしたくない 5. その他()</p> |
| <p>(現在仕事をしていない方にうかがいます)</p> <p>問9 今後、次のようなことをしたいと思いますか。(〇は1つだけ)</p> <p>1. 正社員(フルタイム)で働きたい 2. パート、アルバイトで働きたい 3. 自分で新たに事業を始めたい 4. 仕事はしたくない 5. その他()</p> |
| <p>問10 月当たりの世帯収入はどのくらいですか。(〇は1つだけ)</p> <p>1. 5万円未満 2. 5~10万円未満 3. 10~20万円未満 4. 20~30万円未満 5. 30~40万円未満 6. 40~50万円未満 7. 50~60万円未満 8. 60~70万円未満 9. 70万円以上</p> |
| <p>問11 あなたの住居の形態は。(〇は1つだけ)</p> <p>1. 戸建(持家) 2. 戸建(賃貸) 3. オートロック付き集合住宅(持家) 4. オートロック付き集合住宅(賃貸) 5. オートロック無し集合住宅(持家) 6. オートロック無し集合住宅(賃貸) 7. 高齢者・障害者施設 8. その他()</p> |
| <p>問12 あなたの家では自治(町)会に加入していますか。(〇は1つだけ)</p> <p>1. 加入している 2. 加入していない</p> |

2 地域との関わりについて

問13 あなたが生活上の問題で相談したいときに、どなたに相談したいですか。(〇はあてはまるものすべて)

- | | | |
|-------------|----------------|-------------|
| 1. 家族・親族 | 2. 警察 | 3. 自治(町)会役員 |
| 4. 行政(市役所等) | 5. 民生委員・児童委員 | 6. 近所の人 |
| 7. 知人・友人 | 8. NPO法人等の民間団体 | 9. 相談相手がいない |
| 10. その他() | | |

問14 近所(歩いて行ける程度の範囲)にどの程度のおつきあいの方がいますか。(〇は1つだけ)

1. 何かで困ったときには、なんでも相談し助け合える人がいる
2. 内容によっては困ったときに相談し、助け合える人がいる
3. 立ち上がった相談事はしないが、世間話をする程度の人はい
4. 世間話などはしないが、挨拶をする程度の人はい
5. ほとんど近所づきあいはない

問15 あなたは、次の地域の活動にどの程度参加していますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

| | 参加している | ときどき参加している | 参加していない |
|----------------|--------|------------|---------|
| 回答例-----> | 1 | ② | 3 |
| ア. 日頃の自治(町)会活動 | 1 | 2 | 3 |
| イ. 自治(町)会のイベント | 1 | 2 | 3 |
| ウ. 子供会 | 1 | 2 | 3 |
| エ. 学校行事 | 1 | 2 | 3 |
| オ. 高齢者クラブ | 1 | 2 | 3 |
| カ. サロン活動 | 1 | 2 | 3 |
| キ. 料理教室 | 1 | 2 | 3 |
| ク. 親子サークル活動 | 1 | 2 | 3 |
| ケ. 婦人会 | 1 | 2 | 3 |
| コ. 市のイベント | 1 | 2 | 3 |
| サ. 障害者のサークル活動 | 1 | 2 | 3 |
| シ. その他() | 1 | 2 | 3 |

777

(1) 20歳以上65歳未満の市民

問16 あなたは、どのようなときに地域との関わりの必要性を感じますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 高齢者の孤独死や虐待などを聞いたとき
2. 子どもに関する事件などを聞いたとき
3. 隣近所に気軽に相談できる人がいないとき
4. 地域の行事に参加したとき
5. 災害が発生したニュースを聞いたとき
6. 隣近所に手助けが必要な人を見かけたとき
7. 近所でトラブル(空き巣等)が発生したとき
8. 言葉や文化の違いで、地域に溶け込めない外国籍の人を見かけたとき
9. 地域ぐるみでごみのリサイクル活動や防犯活動に取り組んでいることを聞いたとき
10. その他 ()

問17 地域での人とのつきあいや関わりについて、あなたの考えに最も近いものはどれですか。(〇はそれぞれ1つずつ)

| | 主に 地域が担う | 主に 民間事業者 が担う | 主に 行政が担う |
|----------------------------|-------------|--------------------|-------------|
| 回答例 -----> | ① | 2 | 3 |
| ア. 介護者や介護を必要としている人々への支援 | 1 | 2 | 3 |
| イ. 病院への通院時等の際の外出援助 | 1 | 2 | 3 |
| ウ. スポーツや趣味の活動への参加 | 1 | 2 | 3 |
| エ. 退職後の再就職をするための相談 | 1 | 2 | 3 |
| オ. 高齢者と若い世代の交流活動 | 1 | 2 | 3 |
| カ. 安全で快適な居住環境のための活動 | 1 | 2 | 3 |
| キ. 防犯・防災の活動 | 1 | 2 | 3 |
| ク. 福祉に関する話し合い・相談 | 1 | 2 | 3 |
| ケ. 母親への子育て支援・相談 | 1 | 2 | 3 |
| コ. 自治(町)会など地域組織の活性化 | 1 | 2 | 3 |
| サ. 誰もが自由に集える場づくり | 1 | 2 | 3 |
| シ. 地域が行なう活動の費用 | 1 | 2 | 3 |
| ス. 自治(町)会や婦人会などのボランティア活動 | 1 | 2 | 3 |
| セ. ボランティアに関する知識や技術、体験機会の提供 | 1 | 2 | 3 |
| ソ. 地域活動を担う人材の確保・育成 | 1 | 2 | 3 |
| タ. その他 () | 1 | 2 | 3 |

777

(1) 20歳以上65歳未満の市民

問18 地域で起こるさまざまな生活の課題について、住民同士が自主的に支え合ったり、助け合ったりすることは必要だと思いますか。(〇は1つだけ)

1. 必要だと思う ⇒ 問18-1へ 2. 必要だと思わない ⇒ 問18-2へ
3. わからない ⇒ 問19へ

(必要だと思うと答えた方のみ)

問18-1 地域で起きるさまざまな生活の課題について、住民同士が自主的に支え合ったり、助け合ったりするためには、何が必要だと思いますか。(〇は3つまで)

1. 自治(町)会が中心となって住民相互の交流活動を進めること
2. 自ら進んで日頃から住民相互のつながりを持つよう心がけること
3. ボランティアやNPO(民間非営利組織)の活動が盛んになること
4. 地域の人が気軽に集まれる場所を作ること
5. 社会福祉協議会が地域活動の相談窓口、側面的援助の体制を充実させること
6. 行政が地域活動の相談窓口、側面的援助の体制を充実させること
7. その他()
8. わからない

(必要だと思わないと答えた方のみ)

問18-2 住民同士が自主的に支え合ったり、助け合ったりする必要がないと思うのはなぜですか。(〇は3つまで)

1. 地域社会の課題は、行政が全面的に対応すべきだから
2. 他人との関わりを持たなくても生活が可能だから
3. 個々の生活は一人ひとりの責任、自覚の問題だから
4. 住民相互が協力して行う活動に期待していないから
5. 友人・知人との結びつきがあれば十分だから
6. 経済的に豊かであれば解決できるから
7. その他()
8. わからない

(1) 20歳以上65歳未満の市民

問19 あなたは、福祉に関する情報などをどのような方法で入手していますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

| | いつも 利用している | ときどき 利用している | 利用して いない |
|-----------------------------|---------------|----------------|-------------|
| 回答例 -----> | ① | 2 | 3 |
| ア. 新聞・テレビ・ラジオ | 1 | 2 | 3 |
| イ. 地域新聞・ケーブルテレビ・インターネット | 1 | 2 | 3 |
| ウ. 市の職員や民生委員・児童委員など、直接人を介して | 1 | 2 | 3 |
| エ. 市の広報・ホームページ | 1 | 2 | 3 |
| オ. 公民館やこども館などの施設の掲示 | 1 | 2 | 3 |
| カ. 自治(町)会の回覧板などのお知らせ | 1 | 2 | 3 |
| キ. 市が行なう説明会や講座 | 1 | 2 | 3 |
| ク. 家族・知人・友人 | 1 | 2 | 3 |
| ケ. 利用している福祉施設 | 1 | 2 | 3 |
| コ. その他() | 1 | 2 | 3 |

問20 あなたは、これからも市川市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つだけ)

1. このまま住み続けたい 2. 当分は住み続けたい 3. できれば転出したい

3 支え合いの地域づくり (地域ケアシステム) について

問21と問22の質問については、同封のパンフレット(A3版)をお読みになってからお答えください。

問21 市川市では、安心して暮らし続けられる地域社会をつくるために、支え合いの地域づくり(地域ケアシステム)の取り組みを進めています。あなたは、そのことをご存知ですか。(〇は1つだけ)

1. 知っている 2. 聞いたことがある 3. 知らない

(1) 20歳以上65歳未満の市民

問22 あなたは、支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）でやってもらいたいことはどのようなことですか。（〇は1つだけ）

1. 相談機能を強化してほしい
2. コミュニティワーカー ※ にもっと運営の手助けをしてほしい
3. 相談員を養成してほしい
4. サロン活動を活発にしてほしい
5. 地域ケア推進連絡会を、地域課題解決に向けた議論の場にしてほしい
6. 支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）の地域間の情報交換・交流を促進してほしい
7. 学校・医療機関・保健福祉機関とのネットワークづくりを進めてほしい
8. 支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）拠点の機能を充実してほしい
9. 他分野（高齢者・子ども・障害者）の活動団体が積極的に参加できる環境を作してほしい
10. その他（）
11. 特にない

※ コミュニティワーカーについては、同封のパンフレット（A4版）をご覧ください。

4 ご近所や地域で取り組める地域福祉活動について

問23 あなたのご近所には、どのような支援を必要としている人がいますか。（〇はあてはまるものすべて）

1. 地域のイベントや暮らしの情報の入手
2. ひとり暮らしのお年寄りの安否確認や話し相手
3. 地域内の防犯パトロール
4. 家事手伝い（ごみ出し、庭木の手入れ）・簡単な大工仕事や家財道具の修理
5. 病院など外出時の付き添い
6. 買い物の代行
7. 子育てサロンや育児サークル
8. 子育ての不安・悩みの相談相手
9. 留守中の住居・ペットの見守り
10. その他の活動（）
11. 支援を必要としている人がいるのか把握していない

(1) 20歳以上65歳未満の市民

問24 支援を必要とする方のために、あなたができる支援はありますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 地域のイベントや暮らしの情報の入手
2. ひとり暮らしのお年寄りの安否確認や話し相手
3. 地域内の防犯パトロール
4. 家事手伝い(ごみ出し、庭木の手入れ)・簡単な大工仕事や家財道具の修理
5. 病院など外出時の付き添い
6. 買い物の代行
7. 子育てサロンや育児サークル
8. 子育ての不安・悩みの相談相手
9. 留守中の住居・ペットの見守り
10. その他の活動()
11. できる支援はない・どんな支援ができるかわからない

問25 支援を必要とする方のために、地域福祉活動に参加することができますか。(〇は1つだけ)

1. すでに活動に参加している
2. 今後、参加したいと思っている
3. 時間に余裕があれば参加したい
4. 交通費など実費が出れば参加したい
5. 実費に加え、少額でも報酬があれば参加したい
6. 支援者がいれば、参加したい
7. 関心があるが、どうしたらよいかわからない
8. 関心がない

問26 自分たちだけで支援が難しい問題がある場合、どんなところに相談しますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 行政(市役所等)
2. 警察
3. 民生委員・児童委員
4. 地区社会福祉協議会
5. 学校・PTA
6. 福祉施設
7. NPO法人等の民間団体
8. 社会福祉協議会
9. 自治(町)会
10. その他相談機関
11. その他()

問27 あなたは、お住まいの地域の活動に、より多くの人に参加できるようにするためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 活動や団体についての具体的な情報を広く紹介する
2. 参加する方法についての具体的な情報を広く紹介する
3. 活動を担い、リーダーとなる人材を育成する
4. 活動拠点となる施設を整備する
5. 地域活動の大切さについての啓発活動をする
6. 地域の人へ参加を呼びかける
7. 日頃から地域の人々とのつきあいを深める
8. 活動団体への支援を充実する
9. 活動に参加できる“ゆとり”や“時間”のある社会をつくる
10. 企業や家族の地域活動への理解を深める
11. その他()
12. わからない

5 次世代育成支援について

問28 あなたは子育て中の方を応援するために、どのようなことができますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 出会ったときに声をかけるなど、積極的に子どもに関わる
2. 「いまどきの親は」など、一方的に批判しない
3. 子どもが良くないことをしているときは、積極的に声をかける
4. 子どもが主体的に参加できる活動の機会をつくる
5. 育児などで困ったことがあった場合に相談にのる
6. 子どもが危険な目に遭いそうなときに手助けや保護をする
7. 「うるさい」などいわないで、子どもがのびのび遊ぶことを認める
8. 緊急の用事などのときに、一時的に子どもをみてあげる
9. その他()
10. 特にない
11. あまり関わりたくない

6 障害者の自立支援について

問29 障害者の社会参加の機会を広げるために、地域でどのようなことに取り組む必要があると思いますか。(〇は3つまで)

1. 困っている障害者を見かけたら、声をかけて自分にできる手伝いをする
2. 障害者が施設や設備を利用しやすいようバリアフリーに配慮する
3. 仕事や地域活動をする上で、障害者のことを考えて行動する
4. 地域の行事や活動を行う際に、障害者に参加を呼びかける
5. 障害や障害者について学ぶ機会に参加するなど、理解を深める
6. 障害者団体・施設などが実施するイベントに参加するなど、積極的に交流する
7. 障害者に関するボランティア活動に参加する
8. その他()
9. 特にない
10. わからない

7 ご自身の高齢期について

問30 65歳以上の「高齢期」になったとき、あなたがやってみたいことはどんなことですか。現在していることの継続も含みます。(〇はあてはまるものすべて)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 趣味活動 | 2. 教養の習得 |
| 3. 家族との団らん | 4. 友人や近隣とのつきあい |
| 5. 仕事 | 6. 家事や家族の世話 |
| 7. 健康づくり | 8. スポーツや身体を動かすこと |
| 9. ボランティア活動 | 10. 自治(町)会などの地域活動 |
| 11. 防犯・青少年育成などの社会活動 | 12. その他 () |
| 13. 特にない | |

8 防災について

問31 地震や災害などが起きた場合、あなたは不安に思いますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 非常に不安がある ⇒ 問31-1へ | 2. 多少不安がある ⇒ 問31-1へ |
| 3. 不安はない ⇒ 問32へ | |

(不安があると答えた方に)

問31-1 どういったことを不安に思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

- | | |
|------------------------------|--|
| 1. 自分だけでは避難できない | |
| 2. 頼れる人がそばにいない | |
| 3. 状況をまわりの人に伝えることが難しい | |
| 4. 障害のために状況がわからなかったり、連絡が取れない | |
| 5. 避難場所がわからない | |
| 6. 避難先での薬や医療体制が心配 | |
| 7. 避難先での食事、トイレや入浴などが心配 | |
| 8. 避難先で介助が受けられるか心配 | |
| 9. 避難先での人の目が心配 | |
| 10. コミュニケーションが心配 | |
| 11. その他 () | |

(1) 20歳以上65歳未満の市民

| | | | | | | | | | | | | |
|--|-------------------------|-------------------------|-----------------------|----------------------|-----------------|--------|--------|-------------|------------|-----------------|--|--|
| <p>問32 地震や災害に備えて、日頃からどのような対策を行っていますか。(〇はあてはまるものすべて)</p> <ol style="list-style-type: none">1. 懐中電灯などの非常用持ち出し品を準備している2. 3日以上以上の食料品・飲料水を備蓄している3. 簡易トイレの備蓄をしている4. 家具類を固定し、転倒防止を実施している5. 自宅の耐震補強を行っている6. 災害時の家族との連絡方法を決めている7. 情報収集のためメール情報配信サービスに登録している8. 避難所や避難場所の場所、避難経路を確認している9. 防災訓練に参加している10. その他 ()11. 特に何も行ってない | | | | | | | | | | | | |
| <p>問33 あなたは、災害などの緊急時に、だれ(どこ)を頼りにしていますか。(〇はあてはまるものすべて)</p> <table><tr><td>1. 同居家族</td><td>2. 別居の家族や親族</td><td>3. 友人・知人</td></tr><tr><td>4. 近所の人</td><td>5. 自治(町)会</td><td>6. 消防署</td></tr><tr><td>7. 警察署</td><td>8. 行政(市役所等)</td><td>9. その他 ()</td></tr><tr><td colspan="3">10. 特に援助を必要としない</td></tr></table> | 1. 同居家族 | 2. 別居の家族や親族 | 3. 友人・知人 | 4. 近所の人 | 5. 自治(町)会 | 6. 消防署 | 7. 警察署 | 8. 行政(市役所等) | 9. その他 () | 10. 特に援助を必要としない | | |
| 1. 同居家族 | 2. 別居の家族や親族 | 3. 友人・知人 | | | | | | | | | | |
| 4. 近所の人 | 5. 自治(町)会 | 6. 消防署 | | | | | | | | | | |
| 7. 警察署 | 8. 行政(市役所等) | 9. その他 () | | | | | | | | | | |
| 10. 特に援助を必要としない | | | | | | | | | | | | |
| <p>問34 あなたは、災害時の避難や救助のために、市役所、消防署、警察署や自治(町)会へ、住所・氏名・連絡先などを事前に知らせておくことについて、どう思いますか。(〇は1つだけ)</p> <table><tr><td>1. 最低限の情報ならば、知らせておいてもよい</td><td>2. 知らせたくない</td><td>3. わからない</td></tr></table> | 1. 最低限の情報ならば、知らせておいてもよい | 2. 知らせたくない | 3. わからない | | | | | | | | | |
| 1. 最低限の情報ならば、知らせておいてもよい | 2. 知らせたくない | 3. わからない | | | | | | | | | | |
| <p>問35 住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、災害時だけでなく、日頃からの身近な地域での助け合いが大切だと言われています。災害のときや日常生活に支障があるときに、自治(町)会などによる声かけや簡単な援助をしてもらうことについてどう思いますか。(〇は1つだけ)</p> <table><tr><td>1. ぜひとも頼みたい ⇒ 問35-1へ</td><td>2. 状況によっては頼みたい ⇒ 問35-1へ</td></tr><tr><td>3. なるべくなら遠慮したい ⇒ 問36へ</td><td>4. ぜったいに拒否したい ⇒ 問36へ</td></tr><tr><td colspan="2">5. わからない ⇒ 問36へ</td></tr></table> | 1. ぜひとも頼みたい ⇒ 問35-1へ | 2. 状況によっては頼みたい ⇒ 問35-1へ | 3. なるべくなら遠慮したい ⇒ 問36へ | 4. ぜったいに拒否したい ⇒ 問36へ | 5. わからない ⇒ 問36へ | | | | | | | |
| 1. ぜひとも頼みたい ⇒ 問35-1へ | 2. 状況によっては頼みたい ⇒ 問35-1へ | | | | | | | | | | | |
| 3. なるべくなら遠慮したい ⇒ 問36へ | 4. ぜったいに拒否したい ⇒ 問36へ | | | | | | | | | | | |
| 5. わからない ⇒ 問36へ | | | | | | | | | | | | |
| <p>(頼みたいと答えた方に)</p> <p>問35-1 その場合、あなたの名前や年齢、お体の状況、ご家族の有無など個人の情報が自治(町)会などに知られることになりましたが、このことについてはどのように思いますか。(〇はあてはまるものすべて)</p> <ol style="list-style-type: none">1. 必要な情報(体の状況のほか、生活・家族の状況など)は積極的に提供したい2. 最小限の情報(名前、年齢程度)ならかまわない3. 個人の情報なので知られたくない4. その他 ()5. わからない | | | | | | | | | | | | |

問36 あなたは、震災等の災害にあったとしたら、あなたがお住まいの地域でどのような活動をした
と思いますか。(〇は3つまで)

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. ひとり暮らし高齢者への声かけ | 2. 障害者への声かけ |
| 3. 情報の提供 | 4. 水や食料の提供 |
| 5. 安全な場所への誘導 | 6. 避難所での支援活動 |
| 7. 行政との連絡 | 8. けが人の救助 |
| 9. その他 () | 10. わからない |

9 市の施策について

問37 以下の(1)～(12)について、皆様のお考えをうかがいます。(〇はそれぞれ1つずつ)

(1) 市の福祉施策に関する情報は、広報紙や市の公式ホームページ等で、情報提供を行なっておりますが、必要な情報を得られていると思いますか。

- | | | |
|-------------|-----------|---------------|
| 1. 十分得られている | 2. 得られている | 3. あまり得られていない |
| 4. 得られていない | 5. わからない | |

(2) 高齢者、障害者、子育て家庭等の方のための専門的な相談窓口(高齢者サポートセンター[地域包括支援センター]、障害者地域生活支援センター、子ども家庭総合支援センター)を設置しておりますが、安心して生活できるように地域の相談体制は整備されていると思いますか。

- | | | |
|--------------|------------|----------------|
| 1. 十分整備されている | 2. 整備されている | 3. あまり整備されていない |
| 4. 整備されていない | 5. わからない | |

(3) 認知症の方でも、住み慣れた地域でできる限り暮らし続けられるような在宅医療(医師による訪問診察等)の支援は充実していると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. とても充実している | 2. 充実している | 3. あまり充実していない |
| 4. 充実していない | 5. わからない | |

(4) 日常生活を送る上で十分な判断ができない人や、体の自由が利かない人のため相談窓口や福祉サービスの利用手続きの援助、日常的な金銭管理等の支援は充実していると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. とても充実している | 2. 充実している | 3. あまり充実していない |
| 4. 充実していない | 5. わからない | |

(5) ご自身が住む地域において、引きこもりがちな高齢者、障害者、子育て世帯等を含め、誰もが安心して生活を送れるよう、地域での住民同士の交流や支え合いができていますか。

- | | | |
|------------|----------|--------------|
| 1. 良くできている | 2. できている | 3. あまりできていない |
| 4. できていない | 5. わからない | |

(1) 20歳以上65歳未満の市民

(6) 本市では小学校区を中心とした防災拠点の整備や警報器の普及等、緊急時の支援体制の整備を行っています。体制の整備は充実していると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. とても充実している | 2. 充実している | 3. あまり充実していない |
| 4. 充実していない | 5. わからない | |

(7) 住み慣れた家で安心して暮らし続けられるよう、手すりの取り付け工事や段差解消のバリアフリーに関する住宅リフォーム相談を行っていますが、相談体制は充実していると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. とても充実している | 2. 充実している | 3. あまり充実していない |
| 4. 充実していない | 5. わからない | |

(8) 高齢者や障害者など、自身での移動が困難な方の移動を支援するために、福祉有償運送（社会福祉法人やNPO法人等が一人では公共交通機関を利用することが困難な身体障害者や要介護者の方に運送を行うもの）を行っていますが、外出手段は充実していると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. とても充実している | 2. 充実している | 3. あまり充実していない |
| 4. 充実していない | 5. わからない | |

(9) 「だれもが安心して暮らし続けることができる地域づくり」を実現するために、市職員が地域に出向き、福祉に関するテーマの講座を実施していますが、地域福祉に対する意識の向上につながっていると思いますか。

- | | | |
|--------------|------------|----------------|
| 1. 十分つながっている | 2. つながっている | 3. あまりつながっていない |
| 4. つながっていない | 5. わからない | |

(10) 地域福祉の推進にあたり、活動に取り組む担い手の確保、研修会や講習会等の人材育成の環境は充実していると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. とても充実している | 2. 充実している | 3. あまり充実していない |
| 4. 充実していない | 5. わからない | |

(11) ご自身の住む地域において、気軽に集まり交流できる場やサークル活動・生涯学習等が行える活動の場が、整備されていると思いますか。

- | | | |
|--------------|------------|----------------|
| 1. 十分整備されている | 2. 整備されている | 3. あまり整備されていない |
| 4. 整備されていない | 5. わからない | |

(12) 住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、地域で生活する方々が協力し、助け合うことが必要です。必要なときに地域活動や市民活動団体などの情報を得られていると思いますか。

- | | | |
|-------------|-----------|---------------|
| 1. 十分得られている | 2. 得られている | 3. あまり得られていない |
| 4. 得られていない | 5. わからない | |

10 今後取り組んでほしい施策の方向性について

問38 市川市の地域福祉分野の施策について、今後あなたが特に力を入れてほしいと思われることは何ですか。(〇は3つまで)

1. 地域内で困ったときにお互いに支え合える仕組みづくり(地域力の向上)
2. 地域活動・ボランティア活動を担う人材の養成・確保
3. 多様な活動主体とのネットワークの構築
4. 身近な相談支援体制の充実
5. 地域福祉活動に関する情報提供の充実
6. 地域ぐるみの防災・防犯体制の強化
7. 保健・医療施策の充実
8. 高齢者支援の充実
9. 子育て支援の充実
10. 障害者支援の充実
11. 生活困窮世帯への支援の充実
12. その他()
13. 特にない

◎最後に、地域住民が共に助け合い、支え合い、誰もが安心して暮らすことができるまちづくりについてご意見、ご提案などがありましたら、ご自由にお書きください。

| |
|--|
| |
|--|

調査にご協力いただき大変ありがとうございました。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒(切手は不要)に入れて、
●●月●●日(●)までにお近くのポストに投函してください。

市川市地域福祉計画改定のためのアンケート調査

市民の皆さまにおかれましては、日ごろから市政に対しご協力をいただき厚くお礼申し上げます。市川市では、これまで平成25年3月に策定した『第3期市川市地域福祉計画』に基づき、「だれもが住み慣れた地域で自立した生活を送るとともに、自ら参画し、安心して暮らすことができるまちをつくる」という基本理念の実現を目指して、市民、団体、行政の協働による取り組みを進めてきました。

つきましては、市民の方を対象に、近所づきあいやボランティア活動、地域の支え合い、地域福祉活動等に関するアンケート調査を実施することとなりました。

この調査にあたっては、市内にお住まいの65歳以上の方のうち700人を無作為に選び、調査票を送付させていただきました。

また、調査票にお名前を書く必要はありません。

なお、お答えいただいた内容は統計的に処理し、計画策定の目的以外では決して使用いたしません。個人情報の管理については、万全を尽くします。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成28年●●月

市川市長 大久保 博

【この調査票のご記入にあたって】

- この調査は、平成28年●●月●●日現在の状況でお答えください。
- 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。質問文にある「○は1つ」「あてはまるものに○」などの指示にしたがってご回答ください。また、ご意見を直接ご記入いただく質問もあります。
- 質問の回答が、「その他」にあてはまる場合は、()内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- 回答はできる限り、あて名のご本人がご記入ください。なお、ご本人おひとりでの回答がむずかしい場合は、ご家族の方がお手伝いいただくか、ご本人の意見を聞いた上でご家族の方が代わりにご記入ください。
《あて名のご本人が何らかの事情により不在で調査できない場合には、下の枠内のいずれかに○印をつけてご返送ください。》

- | | |
|------------|------------|
| 1. 医療機関入院中 | 3. 市外へ転出 |
| 2. 福祉施設入所中 | 4. その他 () |

- ご記入がすみましたら、誠に恐縮ですが、同封の返信用封筒に入れて、**●●月●●日(●)**までにポストにご投函ください。
- この調査についてのお問合せは、下記までお願いいたします。
市川市役所 福祉政策課
電話：047(704)0283 (直通)

(2) 65歳以上の市民

| | | | | | | |
|---|----------------|---------------|---------------|----------------|--------------------|------------|
| <p>問1 あなた（あて名のご本人）の現在の状況についておたずねします。次のうち、あてはまるものをお選びください。（○は1つだけ）</p> <table><tr><td>1. 自宅にいる</td><td>2. 入院中（3か月未満）</td></tr><tr><td>3. 入院中（3か月以上）</td><td>4. サービス付き高齢者住宅</td></tr><tr><td>5. 特別養護老人ホーム等施設に入所</td><td>6. 有料老人ホーム</td></tr></table> <p>7. 市川市外に転出 ⇒ 転出された方は、このアンケートにお答えいただく必要はありません。 このままご返送ください。</p> <p>8. その他（ ）</p> | 1. 自宅にいる | 2. 入院中（3か月未満） | 3. 入院中（3か月以上） | 4. サービス付き高齢者住宅 | 5. 特別養護老人ホーム等施設に入所 | 6. 有料老人ホーム |
| 1. 自宅にいる | 2. 入院中（3か月未満） | | | | | |
| 3. 入院中（3か月以上） | 4. サービス付き高齢者住宅 | | | | | |
| 5. 特別養護老人ホーム等施設に入所 | 6. 有料老人ホーム | | | | | |
| <p>問2 この調査票を記入する方はどなたですか。（○は1つだけ）</p> <table><tr><td>1. ご本人</td><td>2. ご家族</td><td>3. その他（ ）</td></tr></table> | 1. ご本人 | 2. ご家族 | 3. その他（ ） | | | |
| 1. ご本人 | 2. ご家族 | 3. その他（ ） | | | | |

1 あなたご自身（あて名のご本人）のことについて

| | | | | | | | | |
|--|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|--|--|
| <p>問3 あなた（あて名のご本人）の性別は。（○は1つだけ）</p> <table><tr><td>1. 男性</td><td>2. 女性</td></tr></table> | 1. 男性 | 2. 女性 | | | | | | |
| 1. 男性 | 2. 女性 | | | | | | | |
| <p>問4 あなた（あて名のご本人）の年齢は。（○は1つだけ）</p> <table><tr><td>1. 65～69歳</td><td>2. 70～74歳</td><td>3. 75～79歳</td><td>4. 80～84歳</td></tr><tr><td>5. 85～89歳</td><td>6. 90歳以上</td><td></td><td></td></tr></table> | 1. 65～69歳 | 2. 70～74歳 | 3. 75～79歳 | 4. 80～84歳 | 5. 85～89歳 | 6. 90歳以上 | | |
| 1. 65～69歳 | 2. 70～74歳 | 3. 75～79歳 | 4. 80～84歳 | | | | | |
| 5. 85～89歳 | 6. 90歳以上 | | | | | | | |

◆ 高齢者サポートセンター ◆

平成27年10月、従来の地域包括支援センターを強化・拡充し、担当区域を変更して新たに「高齢者サポートセンター」という愛称で活動しています。

社会福祉士・主任ケアマネジャー・保健師などの専門職員が、介護や健康、市の福祉サービス、権利擁護に関する相談など、さまざまな面から支援を行います。

（お住まいの地区ごとに担当のセンターが分かれています。市内15か所）

お問い合わせ先／市川市福祉部介護福祉課

市役所本庁：047-334-1152

行徳支所内：047-359-1274

(2) 65歳以上の市民

問5 あなた(あて名のご本人)は、現在どの地区にお住まいですか。以下の右欄「地区の町丁」をご確認いただき、左欄「地区」の番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

| 地区 | 地区の町丁 |
|--------------|--|
| 1. 国府台地区 | 国府台1～6丁目 |
| 2. 国分地区 | 国分1～7丁目、中国分1～5丁目、北国分1～4丁目、東国分1～3丁目、堀之内1～5丁目、稲越町 |
| 3. 曾谷地区 | 曾谷1～8丁目 |
| 4. 大柏地区 | 大野町1～4丁目、柏井町1～4丁目、南大野1～3丁目、大町、奉免町 |
| 5. 宮久保・下貝塚地区 | 宮久保1～6丁目、下貝塚1～3丁目 |
| 6. 市川第1地区 | 市川1～4丁目、市川南3・4丁目、真間1丁目 |
| 7. 市川第2地区 | 市川南1・2・5丁目、新田1～5丁目、平田1～4丁目、大洲1～4丁目、大和田1～5丁目、東大和田1～2丁目、稻荷木1～3丁目 |
| 8. 真間地区 | 真間2～5丁目 |
| 9. 菅野・須和田地区 | 菅野1～6丁目、東菅野1～5丁目、須和田1～2丁目 |
| 10. 八幡地区 | 八幡1～6丁目、南八幡1～5丁目 |
| 11. 市川東部地区 | 北方1～3丁目、本北方1～3丁目、北方町4丁目、若宮1～3丁目、中山1～4丁目、高石神、鬼越1～2丁目、鬼高1～4丁目 |
| 12. 信篤・二俣地区 | 田尻1～5丁目、原木1～4丁目、高谷1～3丁目、二俣1～2丁目、東浜1丁目、原木、高谷、二俣、田尻、二俣新町、高谷新町、上妙典 |
| 13. 行徳地区 | 河原、下新宿、本行徳、関ヶ島、伊勢宿、下妙典、本塩、妙典1～6丁目、塩焼1～5丁目、富浜1～3丁目、末広1～2丁目、宝1～2丁目、幸1～2丁目、加藤新田、高浜町、千鳥町 |
| 14. 南行徳第1地区 | 押切、湊、湊新田、香取1～2丁目、欠真間1～2丁目、相之川1～4丁目、広尾1～2丁目、新井1～3丁目、南行徳1～4丁目、島尻 |
| 15. 南行徳第2地区 | 行徳駅前1～4丁目、入船、日之出、福栄1～4丁目、新浜1～3丁目、塩浜1～4丁目、 |

(2) 65歳以上の市民

| |
|--|
| <p>問6 あなた(あて名のご本人)ご自身、市川市に住むようになってから何年になりますか。(〇は1つだけ)</p> <p>1. 2年未満 2. 2年以上5年未満 3. 5年以上10年未満 4. 10年以上20年未満 5. 20年以上30年未満 6. 30年以上</p> |
| <p>問7 あなた(あて名のご本人)の世帯構成は。(〇は1つだけ)</p> <p>1. ひとり暮らし 2. 夫婦ふたり暮らし 3. 親と同居(二世帯) 4. 子どもと同居(二世帯) 5. 子どもと親又は孫の三世帯同居 6. その他の世帯</p> |
| <p>問8 現在、働いていらっしゃいますか(家事・ボランティアを除く)。(〇は1つだけ)</p> <p>1. 働いている 2. 働いていない</p> |
| <p>問9 月当たりの世帯収入はどのくらいですか。(〇は1つだけ)</p> <p>1. 5万円未満 2. 5～10万円未満 3. 10～20万円未満 4. 20～30万円未満 5. 30～40万円未満 6. 40～50万円未満 7. 50～60万円未満 8. 60～70万円未満 9. 70万円以上</p> |
| <p>問10 あなた(あて名のご本人)の住居の形態は。(〇は1つだけ)</p> <p>1. 戸建(持家) 2. 戸建(賃貸) 3. オートロック付き集合住宅(持家) 4. オートロック付き集合住宅(賃貸) 5. オートロック無し集合住宅(持家) 6. オートロック無し集合住宅(賃貸) 7. 高齢者・障害者施設 8. その他()</p> |
| <p>問11 あなた(あて名のご本人)は、何らかの障害をお持ちですか。(〇はあてはまるものすべて)</p> <p>1. 身体障害者手帳(級) 2. 療育手帳(度) 3. 精神障害者保健福祉手帳(級) 4. 発達障害の診断を受けている 5. 持っていない</p> |
| <p>問12 あなた(あて名のご本人)は、介護保険制度の要介護認定を受けていますか。(〇は1つだけ)</p> <p>1. 受けている ⇒ 問12-1へ 2. 受けていない(非該当を含む) ⇒ 問13へ</p> |
| <p>(受けていると答えた方のみ)</p> <p>問12-1 要介護度の区分はどれですか。(〇は1つだけ)</p> <p>1. 要支援1 2. 要支援2 3. 要介護1 4. 要介護2 5. 要介護3 6. 要介護4 7. 要介護5</p> |
| <p>問13 あなた(あて名のご本人)の家では自治(町)会に加入していますか。(〇は1つだけ)</p> <p>1. 加入している 2. 加入していない</p> |

2 健康について

問14 あなた（あて名のご本人）の最近の健康状態は、次のうちどれにあてはまりますか。（○は1つだけ）

1. とても健康
2. 病気や障害はなく、普通に生活している
3. 何らかの病気や障害はあるが、日常生活はほぼ自分でいき、外出もひとりで行ける
4. 家の中での生活はおおむね自分でできるが、外出はひとりではできない
5. 家の中での生活は手助けがあればできるが、1日中ベッド（布団）上での生活がほとんど
6. トイレ、食事、着替えなど介助が必要で、1日中ベッド（布団）の上にいる（入院中の方を含む）

問15 健康の維持のために知りたい情報は何か。（○はあてはまるものすべて）

- | | |
|----------------|--------------------------------|
| 1. 望ましい食生活 | 2. 運動・スポーツの知識 |
| 3. 寝たきり予防 | 4. 認知症予防 |
| 5. がんや生活習慣病の予防 | 6. その他（ ） |
| 7. 特になし | |

3 地域との関わりについて

問16 あなた（あて名のご本人）が生活上の問題で相談したいときに、どなたに相談したいですか。（○はあてはまるものすべて）

- | | | |
|---------------------------------|----------------|-------------|
| 1. 家族・親族 | 2. 警察 | 3. 自治（町）会役員 |
| 4. 行政（市役所等） | 5. 民生委員・児童委員 | 6. 近所の人 |
| 7. 知人・友人 | 8. NPO法人等の民間団体 | 9. 相談相手がない |
| 10. その他（ ） | | |

問17 近所（歩いて行ける程度の範囲）にどの程度のおつきあいの方がいますか。（○は1つだけ）

1. 何かで困ったときには、なんでも相談し助け合える人がいる
2. 内容によっては困ったときに相談し、助け合える人がいる
3. 立ち入った相談事はしないが、世間話をする程度の人はいらる
4. 世間話などはしないが、挨拶をする程度の人はいらる
5. ほとんど近所づきあいはない

(2) 65歳以上の市民

問18 あなた（あて名のご本人）は、次の地域の活動にどの程度参加していますか。（○はそれぞれ1つずつ）

| | 参加している | ときどき参加している | 参加していない |
|----------------|--------|------------|---------|
| 回答例 -----▶ | 1 | ② | 3 |
| ア. 日頃の自治（町）会活動 | 1 | 2 | 3 |
| イ. 自治（町）会のイベント | 1 | 2 | 3 |
| ウ. 子供会 | 1 | 2 | 3 |
| エ. 学校行事 | 1 | 2 | 3 |
| オ. 高齢者クラブ | 1 | 2 | 3 |
| カ. サロン活動 | 1 | 2 | 3 |
| キ. 料理教室 | 1 | 2 | 3 |
| ク. 親子サークル活動 | 1 | 2 | 3 |
| ケ. 婦人会 | 1 | 2 | 3 |
| コ. 市のイベント | 1 | 2 | 3 |
| サ. 障害者のサークル活動 | 1 | 2 | 3 |
| シ. その他（ ） | 1 | 2 | 3 |

問19 あなた（あて名のご本人）は、どのようなときに地域との関わりの必要性を感じますか。（○はあてはまるものすべて）

1. 高齢者の孤独死や虐待などを聞いたとき
2. 子どもに関する事件などを聞いたとき
3. 隣近所に気軽に相談できる人がいないとき
4. 地域の行事に参加したとき
5. 災害が発生したニュースを聞いたとき
6. 隣近所に手助けが必要な人を見かけたとき
7. 近所でトラブル（空き巣等）が発生したとき
8. 言葉や文化の違いで、地域に溶け込めない外国籍の人を見かけたとき
9. 地域ぐるみでごみのリサイクル活動や防犯活動に取り組んでいることを聞いたとき
10. その他（ ）

(2) 65歳以上の市民

問21 地域で起こるさまざまな生活の課題について、住民同士が自主的に支え合ったり、助け合ったりすることは必要だと思いますか。(〇は1つだけ)

1. 必要だと思う ⇒ 問21-1へ 2. 必要だと思わない ⇒ 問21-2へ
3. わからない ⇒ 問22へ

(必要だと思うと答えた方のみ)

問21-1 地域で起きるさまざまな生活の課題について、住民同士が自主的に支え合ったり、助け合ったりするためには、何が必要だと思いますか。(〇は3つまで)

1. 自治(町)会が中心となって住民相互の交流活動を進めること
2. 自ら進んで日頃から住民相互のつながりを持つよう心がけること
3. ボランティアやNPO(民間非営利組織)の活動が盛んになること
4. 地域の人が気軽に集まれる場所を作ること
5. 社会福祉協議会が地域活動の相談窓口、側面的援助の体制を充実させること
6. 行政が地域活動の相談窓口、側面的援助の体制を充実させること
7. その他()
8. わからない

(必要だと思わないと答えた方のみ)

問21-2 住民同士が自主的に支え合ったり、助け合ったりする必要がないと思うのはなぜですか。(〇は3つまで)

1. 地域社会の課題は、行政が全面的に対応すべきだから
2. 他人との関わりを持たなくても生活が可能だから
3. 個々の生活は一人ひとりの責任、自覚の問題だから
4. 住民相互が協力して行う活動に期待していないから
5. 友人・知人との結びつきがあれば十分だから
6. 経済的に豊かであれば解決できるから
7. その他()
8. わからない

(2) 65歳以上の市民

問25 あなた（あて名のご本人）は、支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）でやってもらいたいことはどのようなことですか。（○は1つだけ）

1. 相談機能を強化してほしい
2. コミュニティワーカー ※ にもっと運営の手助けをしてほしい
3. 相談員を養成してほしい
4. サロン活動を活発にしてほしい
5. 地域ケア推進連絡会を、地域課題解決に向けた議論の場にしてほしい
6. 支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）の地域間の情報交換・交流を促進してほしい
7. 学校・医療機関・保健福祉機関とのネットワークづくりを進めてほしい
8. 支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）拠点の機能を充実してほしい
9. 他分野（高齢者・子ども・障害者）の活動団体が積極的に参加できる環境を作してほしい
10. その他（)
11. 特にない

※ コミュニティワーカーについては、同封のパンフレット（A4版）をご覧ください。

5 ご近所や地域で取り組める地域福祉活動について

問26 あなた（あて名のご本人）のご近所には、どのような支援を必要としている人がいますか。（○はあてはまるものすべて）

1. 地域のイベントや暮らしの情報の入手
2. ひとり暮らしのお年寄りの安否確認や話し相手
3. 地域内の防犯パトロール
4. 家事手伝い（ごみ出し、庭木の手入れ）・簡単な大工仕事や家財道具の修理
5. 病院など外出時の付き添い
6. 買い物の代行
7. 子育てサロンや育児サークル
8. 子育ての不安・悩みの相談相手
9. 留守中の住居・ペットの見守り
10. その他の活動（)
11. 支援を必要としている人がいるのか把握していない

(2) 65歳以上の市民

問27 支援を必要とする方のために、あなた（あて名のご本人）ができる支援はありますか。（〇はあてはまるものすべて）

1. 地域のイベントや暮らしの情報の入手
2. ひとり暮らしのお年寄りの安否確認や話し相手
3. 地域内の防犯パトロール
4. 家事手伝い（ごみ出し、庭木の手入れ）・簡単な大工仕事や家財道具の修理
5. 病院など外出時の付き添い
6. 買い物の代行
7. 子育てサロンや育児サークル
8. 子育ての不安・悩みの相談相手
9. 留守中の住居・ペットの見守り
10. その他の活動（)
11. できる支援はない・どんな支援ができるかわからない

問28 支援を必要とする方のために、地域福祉活動に参加することができますか。（〇は1つだけ）

1. すでに活動に参加している
2. 今後、参加したいと思っている
3. 時間に余裕があれば参加したい
4. 交通費など実費が出れば参加したい
5. 実費に加え、少額でも報酬があれば参加したい
6. 支援者がいれば、参加したい
7. 関心があるが、どうしたらよいかわからない
8. 関心がない

問29 自分たちだけで支援が難しい問題がある場合、どんなところに相談しますか。（〇はあてはまるものすべて）

1. 行政（市役所等）
2. 警察
3. 民生委員・児童委員
4. 地区社会福祉協議会
5. 学校・PTA
6. 介護サービス事業所
7. NPO法人等の民間団体
8. 社会福祉協議会
9. 自治（町）会
10. 高齢者サポートセンター
11. その他相談機関
12. その他（)

問30 あなた（あて名のご本人）は、お住まいの地域の活動に、より多くの人に参加できるようにするためには、どのようなことが必要だと思いますか。（〇はあてはまるものすべて）

1. 活動や団体についての具体的な情報を広く紹介する
2. 参加する方法についての具体的な情報を広く紹介する
3. 活動を担い、リーダーとなる人材を育成する
4. 活動拠点となる施設を整備する
5. 地域活動の大切さについての啓発活動をする
6. 地域の人へ参加を呼びかける
7. 日頃から地域の人々とのつきあいを深める
8. 活動団体への支援を充実する
9. 活動に参加できる“ゆとり”や“時間”のある社会をつくる
10. 企業や家族の地域活動への理解を深める
11. その他（)
12. わからない

6 社会参加、生きがいについて

問31 仕事をしている方は現在の仕事をやめたあと、また、仕事をしていない方は今後、次のようなことをしたいと思いませんか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 正社員(フルタイム)で働きたい | 2. パート、アルバイトで働きたい |
| 3. 自分で新たに事業を始めたい | 4. 仕事はしたくない |
| 5. その他() | |

問32 あなた(あて名のご本人)が現在生きがいを感じていることはどんなことですか。(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 趣味活動 | 2. 教養の習得 |
| 3. 家族との団らん | 4. 友人や近隣とのつきあい |
| 5. 仕事 | 6. 家事や家族の世話 |
| 7. 健康づくり | 8. スポーツや身体を動かすこと |
| 9. ボランティア活動 | 10. 自治(町)会などの地域活動 |
| 11. 防犯・青少年育成などの社会活動 | 12. その他() |
| 13. 特にない | |

問33 あなた(あて名のご本人)は暮らしを充実させるために、今後何に力を入れたいですか。(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 趣味活動 | 2. 教養の習得 |
| 3. 家族との団らん | 4. 友人や近隣とのつきあい |
| 5. 仕事 | 6. 家事や家族の世話 |
| 7. 健康づくり | 8. スポーツや身体を動かすこと |
| 9. ボランティア活動 | 10. 自治(町)会などの地域活動 |
| 11. 防犯・青少年育成などの社会活動 | 12. その他() |
| 13. 特にない | |

問34 「シルバー人材センター」では、経験や技能を生かした就業の機会を提供し、高齢者の生きがいづくりと地域社会の活性化に貢献しています。あなた(あて名のご本人)は、「シルバー人材センター」に登録したことがありますか。(○は1つだけ)

1. 登録している ⇒ 問35へ
2. 登録していたことがある ⇒ 問34-1へ
3. 聞いたことはあるが登録していない ⇒ 問34-1へ
4. 知らないので登録していない ⇒ 問34-1へ

(登録していないと答えた方に)

問34-1 今後、登録したいですか。(○は1つだけ)

- | | | |
|----------|---------------|----------|
| 1. 登録したい | 2. 登録したいと思わない | 3. わからない |
|----------|---------------|----------|

(2) 65歳以上の市民

問35 市川市では、高齢者サポートセンターで高齢者に関わる相談に応じています。相談したことがありますか。(〇は1つだけ)

1. 相談している ⇒ 問36へ
2. 相談したことがある ⇒ 問35-1へ
3. 聞いたことはあるが相談はしていない ⇒ 問35-1へ
4. 知らないので相談はしたことがない ⇒ 問35-1へ

(現在、相談していないと答えた方に)

問35-1 今後、相談したいですか。(〇は1つだけ)

1. 利用したい
2. 利用したいと思わない
3. わからない

7 防災について

問36 地震や災害などが起きた場合、あなた(あて名の本人)は不安に思いますか。(〇は1つだけ)

1. 非常に不安がある ⇒ 問36-1へ
2. 多少不安がある ⇒ 問36-1へ
3. 不安はない ⇒ 問37へ

(不安があると答えた方に)

問36-1 どういったことを不安に思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 自分だけでは避難できない
2. 頼れる人がそばにいない
3. 状況をまわりの人に伝えることが難しい
4. 障害のために状況がわからなかったり、連絡が取れない
5. 避難場所がわからない
6. 避難先での薬や医療体制が心配
7. 避難先での食事、トイレや入浴などが心配
8. 避難先で介助が受けられるか心配
9. 避難先での人の目が心配
10. コミュニケーションが心配
11. その他 ()

(2) 65歳以上の市民

問37 地震や災害に備えて、日頃からどのような対策を行っていますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 懐中電灯などの非常用持ち出し品を準備している
2. 3日以上以上の食料品・飲料水を備蓄している
3. 簡易トイレの備蓄をしている
4. 家具類を固定し、転倒防止を実施している
5. 自宅の耐震補強を行っている
6. 災害時の家族との連絡方法を決めている
7. 情報収集のためメール情報配信サービスに登録している
8. 避難所や避難場所の場所、避難経路を確認している
9. 防災訓練に参加している
10. その他 ()
11. 特に何も行ってない

問38 あなた(あて名のご本人)は、災害などの緊急時に、だれ(どこ)を頼りにしていますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 同居家族
2. 別居の家族や親族
3. 友人・知人
4. 近所の人
5. 自治(町)会
6. 消防署
7. 警察署
8. 行政(市役所等)
9. その他 ()
10. 特に援助を必要としない

問39 あなた(あて名のご本人)は、災害時の避難や救助のために、市役所、消防署、警察署や自治(町)会へ、住所・氏名・連絡先などを事前に知らせておくことについて、どう思いますか。(〇は1つだけ)

1. 最低限の情報ならば、知らせておいてもよい
2. 知らせたくない
3. わからない

問40 住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、災害時だけでなく、日頃からの身近な地域での助け合いが大切だと言われています。災害のときや日常生活に支障があるときに、自治(町)会などによる声かけや簡単な援助をしてもらうことについてどう思いますか。(〇は1つだけ)

1. ぜひとも頼みたい ⇒ 問40-1へ
2. 状況によっては頼みたい ⇒ 問40-1へ
3. なるべくなら遠慮したい ⇒ 問41へ
4. ぜったいに拒否したい ⇒ 問41へ
5. わからない ⇒ 問41へ

(頼みたいと答えた方に)

問40-1 その場合、あなた(あて名のご本人)の名前や年齢、お体の状況、ご家族の有無など個人の情報が自治(町)会などに知られることになりましたが、このことについてはどのように思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 必要な情報(体の状況のほか、生活・家族の状況など)は積極的に提供したい
2. 最小限の情報(名前、年齢程度)ならかまわない
3. 個人の情報なので知られたくない
4. その他 ()
5. わからない

(2) 65歳以上の市民

(6) 本市では小学校区を中心とした防災拠点の整備や警報器の普及等、緊急時の支援体制の整備を行っています。体制の整備は充実していると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. とても充実している | 2. 充実している | 3. あまり充実していない |
| 4. 充実していない | 5. わからない | |

(7) 住み慣れた家で安心して暮らし続けられるよう、手すりの取り付け工事や段差解消のバリアフリーに関する住宅リフォーム相談を行っていますが、相談体制は充実していると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. とても充実している | 2. 充実している | 3. あまり充実していない |
| 4. 充実していない | 5. わからない | |

(8) 高齢者や障害者など、自身での移動が困難な方の移動を支援するために、福祉有償運送（社会福祉法人やNPO法人等が一人では公共交通機関を利用することが困難な身体障害者や要介護者の方に運送を行うもの）を行っていますが、外出手段は充実していると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. とても充実している | 2. 充実している | 3. あまり充実していない |
| 4. 充実していない | 5. わからない | |

(9) 「だれもが安心して暮らし続けることができる地域づくり」を実現するために、市職員が地域に出向き、福祉に関するテーマの講座を実施していますが、地域福祉に対する意識の向上につながっていると思いますか。

- | | | |
|--------------|------------|----------------|
| 1. 十分つながっている | 2. つながっている | 3. あまりつながっていない |
| 4. つながっていない | 5. わからない | |

(10) 地域福祉の推進にあたり、活動に取り組む担い手の確保、研修会や講習会等の人材育成の環境は充実していると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. とても充実している | 2. 充実している | 3. あまり充実していない |
| 4. 充実していない | 5. わからない | |

(11) ご自身の住む地域において、気軽に集まり交流できる場やサークル活動・生涯学習等が行える活動の場が、整備されていると思いますか。

- | | | |
|--------------|------------|----------------|
| 1. 十分整備されている | 2. 整備されている | 3. あまり整備されていない |
| 4. 整備されていない | 5. わからない | |

(12) 住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、地域で生活する方々が協力し、助け合うことが必要です。必要なときに地域活動や市民活動団体などの情報を得られていると思いますか。

- | | | |
|-------------|-----------|---------------|
| 1. 十分得られている | 2. 得られている | 3. あまり得られていない |
| 4. 得られていない | 5. わからない | |

9 今後取り組んでほしい施策の方向性について

問43 市川市の地域福祉分野の施策について、今後あなた（あて名のご本人）が特に力を入れてほしいと思われることは何ですか。（〇は3つまで）

1. 地域内で困ったときにお互いに支え合える仕組みづくり（地域力の向上）
2. 地域活動・ボランティア活動を担う人材の養成・確保
3. 多様な活動主体とのネットワークの構築
4. 身近な相談支援体制の充実
5. 地域福祉活動に関する情報提供の充実
6. 地域ぐるみの防災・防犯体制の強化
7. 保健・医療施策の充実
8. 高齢者支援の充実
9. 子育て支援の充実
10. 障害者支援の充実
11. 生活困窮世帯への支援の充実
12. その他（）
13. 特にない

◎最後に、地域住民が共に助け合い、支え合い、誰もが安心して暮らすことができるまちづくりについてご意見、ご提案などがありましたら、ご自由にお書きください。

| |
|-------|
| ----- |
| ----- |
| ----- |
| ----- |
| ----- |

調査にご協力いただき大変ありがとうございました。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、

●●月●●日（●）までにお近くのポストに投函してください。

市川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 改定のためのアンケート調査

皆様には市政に対しまして、日頃より、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
このたび、3年ごとに見直す「市川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定にあたり、市民の皆様に対しアンケート調査を実施することといたしました。

本調査は、今後の高齢者福祉サービスの推進及び介護サービスの充実と質の向上の取り組みにおいて、大変重要な調査となります。お忙しい中大変恐縮ですが、本調査に格別のご協力をいただきたくお願い申し上げます。

また、本調査は、介護サービス事業者の皆様を対象にしておりますので、本調査の趣旨からご理解いただきたくお願い申し上げます。

平成28年●●月

市川市長 大久保 博

【この調査票のご記入にあたって】

- この調査は、平成28年●●月●●日現在の状況でお答えください。
- 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。質問文にある「○は1つ」「あてはまるものに○」などの指示にしたがってご回答ください。また、ご意見を直接ご記入いただく質問もあります。
- 質問の回答が、「その他」にあてはまる場合は、() 内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- この調査についてのお問合せは、下記までお願いいたします。
市川市役所 福祉政策課
電話：047(704)0283 (直通)

1 貴事業所の概要

問1 貴事業所の組織(法人格)は、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 株式会社(特例有限会社を含む) | 2. 合名・合資・合同会社 |
| 3. 社団法人 | 4. 社会福祉法人 |
| 5. 財団法人(一般、公益) | 6. 医療法人(社会医療法人社団、医療法人社団) |
| 7. 特定非営利活動法人(NPO法人) | 8. その他() |

問2 貴事業所の属する法人の事業エリアは、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 市川市内でのみ事業展開 | 2. 千葉県内でのみ事業展開 |
| 3. 関東エリアでのみ事業展開 | 4. 全国的に事業展開 |
| 5. その他() | |

(7) 介護サービス事業者運営法人

問3 市内での主なサービス提供地区は次のうちどれですか。以下の右欄「地区の町丁」をご確認いただき、左欄「地区」の番号に○をつけてください。(○はあてはまるものすべて)

| 地区 | 地区の町丁 |
|--------------|--|
| 1. 国府台地区 | 国府台1～6丁目 |
| 2. 国分地区 | 国分1～7丁目、中国分1～5丁目、北国分1～4丁目、東国分1～3丁目、堀之内1～5丁目、稲越町 |
| 3. 曾谷地区 | 曾谷1～8丁目 |
| 4. 大柏地区 | 大野町1～4丁目、柏井町1～4丁目、南大野1～3丁目、大町、奉免町 |
| 5. 宮久保・下貝塚地区 | 宮久保1～6丁目、下貝塚1～3丁目 |
| 6. 市川第1地区 | 市川1～4丁目、市川南3・4丁目、真間1丁目 |
| 7. 市川第2地区 | 市川南1・2・5丁目、新田1～5丁目、平田1～4丁目、大洲1～4丁目、大和田1～5丁目、東大和田1～2丁目、稲荷木1～3丁目 |
| 8. 真間地区 | 真間2～5丁目 |
| 9. 菅野・須和田地区 | 菅野1～6丁目、東菅野1～5丁目、須和田1～2丁目 |
| 10. 八幡地区 | 八幡1～6丁目、南八幡1～5丁目 |
| 11. 市川東部地区 | 北方1～3丁目、本北方1～3丁目、北方町4丁目、若宮1～3丁目、中山1～4丁目、高石神、鬼越1～2丁目、鬼高1～4丁目 |
| 12. 信篤・二俣地区 | 田尻1～5丁目、原木1～4丁目、高谷1～3丁目、二俣1～2丁目、東浜1丁目、原木、高谷、二俣、田尻、二俣新町、高谷新町、上妙典 |
| 13. 行徳地区 | 河原、下新宿、本行徳、関ヶ島、伊勢宿、下妙典、本塩、妙典1～6丁目、塩焼1～5丁目、富浜1～3丁目、未広1～2丁目、宝1～2丁目、幸1～2丁目、加藤新田、高浜町、千鳥町 |
| 14. 南行徳第1地区 | 押切、湊、湊新田、香取1～2丁目、欠真間1～2丁目、相之川1～4丁目、広尾1～2丁目、新井1～3丁目、南行徳1～4丁目、島尻 |
| 15. 南行徳第2地区 | 行徳駅前1～4丁目、入船、日之出、福栄1～4丁目、新浜1～3丁目、塩浜1～4丁目、 |

2 事業所で取り扱っているサービス

問4 貴事業所で取り扱っているサービスの種類、利用申込者の受入状況、経営状況、今後における事業への参入意向についておたずねします。

| ア) 現在取り扱っているサービスの種類 (取り扱っているサービスすべてに○) | イ) 利用申込者の受入状況 (取り扱っているサービスでそれぞれ1つに○) | | | | |
|---|---|----------------------|----------|-----------------|--------------|
| | 余裕がある | 曜日や時間帯により対応できないことがある | あまり余裕はない | 余裕がない(利用を断っている) | 現在は事業を休止している |
| 取り扱っているサービスの番号 ↓(1~37)にそれぞれ1つ○をつける | | | | | |
| 1 訪問介護 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2 介護予防訪問介護 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 3 訪問入浴介護 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 4 介護予防訪問入浴介護 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 5 訪問看護 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 介護予防訪問看護 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 7 訪問リハビリテーション | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 8 介護予防訪問リハビリテーション | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 9 居宅療養管理指導 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 10 介護予防居宅療養管理指導 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 11 通所介護(デイサービス) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 12 介護予防通所介護(デイサービス) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 13 通所リハビリテーション(デイケア) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 14 介護予防通所リハビリテーション(デイケア) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 15 短期入所生活介護(ショートステイ) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 16 介護予防短期入所生活介護(ショートステイ) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 17 短期入所療養介護(ショートステイ) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 18 介護予防短期入所療養介護(ショートステイ) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 19 福祉用具貸与 | 1 | | 3 | 4 | 5 |
| 20 介護予防福祉用具貸与 | 1 | | 3 | 4 | 5 |
| 21 福祉用具販売 | 1 | | 3 | 4 | 5 |
| 22 居宅介護支援 | 1 | | 3 | 4 | 5 |
| 23 特定施設入居者生活介護 | 1 | | 3 | 4 | 5 |
| 24 介護予防特定施設入居者生活介護 | 1 | | 3 | 4 | 5 |
| 25 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) | | | | | |
| 26 介護老人保健施設(老人保健施設) | 1 | | 3 | 4 | 5 |
| 27 介護療養型医療施設 | 1 | | 3 | 4 | 5 |
| 28 夜間対応型訪問介護 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 29 地域密着型通所介護 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 30 認知症対応型通所介護 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 31 介護予防認知症対応型通所介護 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 32 小規模多機能型居宅介護 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 33 介護予防小規模多機能型居宅介護 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 34 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 35 看護小規模多機能型居宅介護 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 36 認知症対応型共同生活介護 | | | | | |
| 37 介護予防認知症対応型共同生活介護 | | | | | |
| 38 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 | | | | | |
| 39 地域密着型特定施設入居者生活介護 | | | | | |
| サービス 保険外 | | | | | |
| 40 自費訪問介護 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 41 自費福祉用具レンタル | 1 | | 3 | 4 | 5 |

(7) 介護サービス事業者運営法人

| 介護保険サービスの種類 | ウ) 経営状況 (○は1つだけ) | | エ) 今後の参入意向 (○は1つだけ) | | | |
|--------------------------|---------------------|-----|------------------------|-------------------|------------------|---|
| | 安定的に 運営でき ている | 厳しい | 参入す る予定 はない | 参入を 検討し ている | 参入の 予定が ある | |
| 1 訪問介護 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 2 介護予防訪問介護 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 3 訪問入浴 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 4 介護予防訪問入浴 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 5 訪問看護 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 6 介護予防訪問看護 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 7 訪問リハビリテーション | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 8 介護予防訪問リハビリテーション | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 9 居宅療養管理指導 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 10 介護予防居宅療養管理指導 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 11 通所介護(デイサービス) | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 12 介護予防通所介護(デイサービス) | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 13 通所リハビリテーション(デイケア) | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 14 介護予防通所リハビリテーション(デイケア) | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 15 短期入所生活介護(ショートステイ) | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 16 介護予防短期入所生活介護(ショートステイ) | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 17 短期入所療養介護(ショートステイ) | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 18 介護予防短期入所療養介護(ショートステイ) | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 19 福祉用具貸与 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 20 介護予防福祉用具貸与 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 21 福祉用具販売 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 22 居宅介護支援 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 23 特定施設入居者生活介護 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 24 介護予防特定施設入居者生活介護 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 25 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 26 介護老人保健施設(老人保健施設) | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 27 介護療養型医療施設 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 28 夜間対応型訪問介護 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 29 地域密着型通所介護 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 30 認知症対応型通所介護 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 31 介護予防認知症対応型通所介護 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 32 小規模多機能型居宅介護 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 33 介護予防小規模多機能型居宅介護 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 34 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 35 看護小規模多機能型居宅介護 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 36 認知症対応型共同生活介護 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 37 介護予防認知症対応型共同生活介護 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 38 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| 39 地域密着型特定施設入居者生活介護 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | |
| サービス 保険外 | 40 自費訪問介護 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 |
| | 41 自費福祉用具レンタル | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 |

(7) 介護サービス事業者運営法人

問5 介護保険外サービスに宿泊付デイサービスがあります。貴事業所では、宿泊付デイサービスを実施していますか。なお、実施している場合は、平成28年8月の実人数と延べ利用日数をお答えください。(〇は1つだけ)

- | |
|------------------------------|
| 1. 実施している → 実人数()人 延べ日数()日 |
| 2. 実施していない |

3 今後の参入意向

(問4の《 32 小規模多機能型居宅介護 》のE)で、「1. 参入する予定はない」「2. 参入を検討している」と答えた方のみ)

問6 小規模多機能型居宅介護への参入課題は何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

1. サービスに係る経費が多く採算がとれない
2. サービスを行う人材を確保することが困難である
3. 指定運営基準が厳しすぎる
4. 公的資金援助が少ない
5. 利用者のサービスに対する理解がなく、登録定員の確保が難しい
6. その他 ()

(問4の《 34 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 》のE)で、「1. 参入する予定はない」「2. 参入を検討している」と答えた方のみ)

問7 定期巡回・随時対応型訪問介護看護への参入課題は何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

1. サービスに係る経費が多く採算がとれない
2. サービスを行う人材を確保することが困難である
3. 指定運営基準が厳しすぎる
4. 公的資金援助が少ない
5. 利用者のサービスに対する理解がなく、利用者の確保が難しい
6. その他 ()

(問4の《 35 看護小規模多機能型居宅介護 》のE)で、「1. 参入する予定はない」「2. 参入を検討している」と答えた方のみ)

問8 看護小規模多機能型居宅介護への参入課題は何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

1. サービスに係る経費が多く採算がとれない
2. サービスを行う人材を確保することが困難である
3. 指定運営基準が厳しすぎる
4. 公的資金援助が少ない
5. 利用者のサービスに対する理解がなく、登録定員の確保が難しい
6. その他 ()

(問4の《 38 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 》のE)で、「1. 参入する予定はない」「2. 参入を検討している」と答えた方のみ)

問9 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護への参入課題は何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

1. サービスに係る経費が多く採算がとれない
2. サービスを行う人材を確保することが困難である
3. 指定運営基準が厳しすぎる
4. 公的資金援助が少ない
5. 利用者のサービスに対する理解がなく、利用定員の確保が難しい
6. その他 ()

4 人材の確保・定着・育成

問10 この1年間、貴事業所の人材の確保の状況はどうか。(〇は1つだけ)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 確保できている | 2. おおむね確保できている |
| 3. あまり確保できていない | 4. 確保できていない |

問11 貴事業所では、人材の確保について、どのような取り組みを行っていますか。また差し支えなければ、貴事業所の特徴的な取り組みについて、お聞かせください。(〇はあてはまるものすべて)

1. 定期的に求人誌への掲載などを行っている
2. 就職説明会への参加を行っている
3. 福祉専門学校等教育機関との連携を図っている
4. ハローワークとの連携を図っている
5. 市川市シルバー人材センターとの連携を図っている
6. 人材派遣会社との連携を図っている
7. 無資格者でも採用を行い、採用後に資格取得講座を受講させている
8. 採用時に給与(賞与・手当含む)を他社より好条件に設定している
9. 採用時に労働日数・時間の希望をできるだけ聞き入れている
10. 育児中の職員への配慮など、働きやすい環境をつくっている
11. 採用時に仕事のやりがいや、社会的意義を伝えている
12. インターンシップ制度を導入している
13. その他()
14. 特に何も行ってない

問11について、貴事業所の特徴的な取り組みをお聞かせください。

問12 貴事業所のこの1年間の離職率はどのくらいですか。(〇は1つだけ)

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 最近1年間に離職者はいない | 2. 10%未満 |
| 3. 10%以上20%未満 | 4. 20%以上30%未満 |
| 5. 30%以上 | 6. わからない |

※ 離職率 = この1年間の退職者数 ÷ 1年前の在職者数 × 100 とします

問13 貴事業所では、人材の定着・育成（離職の防止）について、どのような取り組みを行っていますか。また差し支えなければ、貴事業所の特徴的な取り組みについて、お聞かせください。

（〇はあてはまるものすべて）

1. 近隣の企業や同業他社の給与水準を踏まえ、給与額を設定している
2. 永年勤続など一定期間勤めた際の報奨制度を設けている
3. 能力や仕事ぶりによって、管理職への登用機会を設けている
4. 非正規職員から正規職員への登用機会を設けている
5. 外部研修に参加できない職員のために、内部研修を充実させている
6. 新人職員に対し、一定期間、マンツーマンで知識や技能を指導するなどの支援体制を設けている
7. 育児中の職員への配慮など、働きやすい環境をつくる
8. 休憩室や談話室の設置など、職員がリラックスできる環境を整えている
9. 上司や管理職が頻繁に面談を行い、職員の要望や不満を汲み取っている
10. 仕事のやりがいや、社会的意義を伝えている
11. 職員への満足度（不満）調査を行い、事業所における課題の把握を行っている
12. その他（)
13. 特に何も行ってない

5 サービスの質の確保と向上

問14 貴事業者のサービスの質の確保や向上に関して、サービスの管理者の方が各項目にお答えください。(〇はそれぞれ1つずつ)

(1) サービスの質の確保・向上への取り組みやその体制について

| | |
|---|--|
| ア. 利用者の満足度や利用者からのサービスの質評価に取り組んでいますか（利用者のアンケート等）。 | 1. 取り組んでいる 2. 現在は取り組んでいないが、今後取り組む予定 3. 取り組む予定はない |
| イ. サービスに苦情があった場合に対応を行う責任者や窓口を設置していますか。 | 1. 責任者や窓口を設置している 2. 責任者や窓口を設置していない |
| ウ. サービスに苦情があった場合の手続きや対応方法について、文書やマニュアル等で明確にし、適切に対応していますか。 | 1. 文書やマニュアルにより適切に対応している 2. 文書やマニュアルはない |
| エ. 事故発生や事故予防のための手続きや対応方法について、文書やマニュアル等で明確にし、適切に対応していますか。 | 1. 文書やマニュアルにより適切に対応している 2. 文書やマニュアルはない |
| オ. 事故発生時に速やかに対応を行うために、損害賠償保険に加入していますか。 | 1. 損害賠償保険に加入している 2. 損害賠償保険に加入していない |
| カ. 秘密保持、プライバシーについて、文書やマニュアル等で明確にし、適切に対応していますか。 | 1. 文書やマニュアルにより適切に対応している 2. 文書やマニュアルはない |
| キ. 衛生管理に関する手続きや対応方法について、文書やマニュアル等で明確にし、適切に対応していますか。 | 1. 文書やマニュアルにより適切に対応している 2. 文書やマニュアルはない |
| ク. 職員の健康管理に関する手続きや対応方法について、文書やマニュアル等で明確にし、適切に対応していますか。 | 1. 文書やマニュアルにより適切に対応している 2. 文書やマニュアルはない |
| ケ. 雇用職員（非常勤者を含む）について就業規則を定め、個別に雇用契約を結んでいますか。 | 1. 個別に適正な契約を結んでいる 2. 契約を結んでいない場合がある |
| コ. 利用者から、職員の交代の要望等があった場合に、適切に対応していますか。 | 1. 文書やマニュアルにより適切に対応している 2. 文書やマニュアルはない |
| サ. 災害発生時の対応方法について、文書やマニュアル等で明確にし、適切に対応していますか。 | 1. 文書やマニュアルにより適切に対応している 2. 文書やマニュアルはない |
| シ. 定期的な訓練（避難訓練等）を行っていますか。 | 1. 半年に1回以上行っている 2. 1年に1回以上行っている 3. 定期的な訓練は行っていない |

(7) 介護サービス事業者運

旧(2)ア「ケアプランの～」は、削除と修正、両方の指示があり、現状、削除で対応

(2) サービスの状況について（居宅介護支援事業者の場合には、介護支援専門員に確認の上、ご記入ください）

| | |
|--|---|
| ア. サービスが提供された後に、(利用者の状況変化に応じて) サービス内容の見直しについて、利用者や家族に何らかの提案(ケアマネジャーへの相談を含みます)を行いますか。 | 1. サービス内容の見直しの提案をしている 2. サービス内容の見直しの提案をしない場合がある 3. サービス内容の見直しの提案をする場合は少ない |
| イ. サービスを利用したことによって、利用者の生活環境や身体状況が改善されることがありますか。 | 1. ほとんど改善する 2. 改善されないことがある 3. 改善されることは少ない |
| ウ. (改善した場合) どのような点で改善されましたか。 | 1. 生活環境 2. 身体状況 3. その他 |
| エ. サービスが利用者の家族等の負担の軽減に役立っていますか。 | 1. 役立っている 2. あまり役立っていない 3. ほとんど役立っていない |
| オ. 利用しているサービスとは別のサービスが必要になった場合、もしくは貴事業者が提供する以上のサービスを利用者や家族が必要とした場合、他の事業者を紹介(ケアマネジャーへの相談を含みます)していますか。 | 1. 紹介している 2. 紹介できない場合がある 3. 紹介できないことが多い |
| カ. 利用者や家族のプライバシーに配慮していますか。 | 1. 配慮している 2. 配慮が十分であるとは言えない場合がある 3. 配慮が不十分である |
| キ. 利用者や家族は、気軽に相談してきますか。 | 1. 相談にくる利用者が多い 2. あまり相談に来ない 3. 相談に来ない |
| ク. サービスについての利用者や家族の不満や要望について、十分な対応を行っていますか。 | 1. 対応している 2. あまり対応できていない(できない) 3. ほとんど対応できていない(できない) |
| ケ. 今まで、事故等の緊急時に十分対応できましたか。 | 1. 対応できた 2. 対応できなかったことがある 3. ほとんど対応できなかった |

(7) 介護サービス事業者運営法人

(以下のコ～セは、居宅介護支援を実施している事業所のみ、ご回答ください)

| | |
|--|---|
| コ. 従業員（介護支援専門員）は利用者や家族への接遇・態度に配慮していますか。 | 1. 配慮している 2. あまり配慮していない 3. 配慮していない |
| サ. 介護支援専門員は、介護保険や高齢者の受けられるサービスについて精通していますか。 | 1. 精通している 2. あまり精通していない 3. ほとんど知らない |
| シ. 介護支援専門員は、サービス事業者への手配等を正確、迅速に行っていますか。 | 1. 迅速に行っている 2. あまり迅速には行っていない 3. 迅速には行っていない |
| ス. 介護支援専門員は、利用者が必要な際、すぐに連絡がとれるようにしてありますか。 | 1. 連絡がとれるようにしてある 2. あまり連絡がとれるようにはしていない 3. 連絡がとれるようにはしていない |
| セ. 介護支援専門員は、利用者や家族から連絡があって、訪問の必要性を認識した場合、すぐに利用者宅を訪問していますか。 | 1. すぐに訪問している 2. すぐに訪問しないことがある 3. すぐには訪問しない |

(3) サービス担当者会議やケース検討会、事例検討会、研修について

(アは、居宅介護支援を実施している事業所のみ、ご回答ください)

| | |
|---|---|
| ア. サービス担当者会議 ※ について、十分実施できていますか。 | 1. 実施している 2. 十分ではないが実施している 3. 文書での実施が多い 4. 実施していない |
| イ. 事業者内での講習会・研修について、十分実施できていますか。 | 1. 実施している 2. 十分ではないが実施している 3. ほとんど実施できていない |
| ウ. 外部の研修や事例検討、勉強会について、職員が積極的に参加できるよう支援していますか。 | 1. 支援している 2. 十分ではないが支援している 3. ほとんど支援していない |
| エ. 態度、接遇に関する研修を行っていますか。 | 1. 実施している 2. 十分ではないが実施している 3. ほとんど実施できていない |

※あらかじめ日時や場所を決めて、各種サービス担当者等を集めて行う定期的な会議を指します。朝礼等、利用者の状況についての連絡で引き継ぎを行うだけのものは含みません。

(7) 介護サービス事業者運営法人

(4) 対応困難な利用者について

| | |
|--|--|
| ア. 対応が困難な利用者はいますか。 | 1. 受入人数の10%以上いる 2. 受入人数の5%程度いる 3. ほとんどいない |
| イ. 対応が困難な利用者としては、どのような利用者を受け入れていますか。(〇はあてはまるものすべて) | 1. 認知症の利用者 2. じょく瘡のある利用者 3. 感染症の利用者 4. 経管栄養が必要な利用者 5. カテーテルを使用している利用者 6. 末期のがん患者 7. その他() |

(7) 介護サービス事業者運営法人

問19 貴事業所では、収支の向上や改善に向けて、どのような取り組みを行っていますか。また差し支えなければ、貴事業所の特徴的な取り組みについて、お聞かせください。(〇はあてはまるものすべて)

1. 事業所の特徴的なサービス（自社の売り）をPRし、利用者確保を図っている
2. ホームページの開設や工夫により、利用者確保を図っている
3. 事業者（ケアマネジャーなど）への営業を行い、利用者確保を図っている
4. 外部経営コンサルタントを導入している
5. 千葉県第三者評価を受審している
6. 介護報酬の加算を算定できるような人材の確保を図っている
7. 給与の抑制（賞与・諸手当等含む）による人件費の削減を図っている
8. 人員削減（非正規職員化含む）による人件費削減を図っている
9. 人件費以外の経費（光熱水費、事務用品費等）の削減を図っている
10. IT化を推進し、業務の効率化を図っている
11. 組織編成（介護チーム編成など）を見直し、業務の効率化を図っている
12. その他（)
13. 特に何も行っていない

7 相談

問20 貴事業所は、利用者に関して市や関係機関へ相談したことがありますか。(〇は1つだけ)

1. 相談したことがある ⇒ 問20-1、2へ 2. 相談したことはない ⇒ 問21へ

(相談したことがあると答えた方のみ)

問20-1 相談した分野は、次のうちどれですか。(〇はあてはまるものすべて)

1. ケアプランの立て方や書き方等に関する事
2. 介護保険制度全般に関する事
3. 市の高齢者福祉サービスに関する事
4. 医療機関との連携に関する事
5. 高齢者虐待に関する事
6. 成年後見に関する事
7. 消費者被害に関する事
8. 生活困窮や生活保護等に関する事
9. 認知症に関する事
10. 精神疾患に関する事
11. サービス提供事業所に関する事
12. ネットワークの構築に関する事
13. その他 ()

(相談したことがあると答えた方のみ)

問20-2 市や関係機関へ相談した際の全般的な評価は、次のうちどれですか。(〇はそれぞれ1つずつ)

| | そう思う | まあそう思う | あまりそう思わない | そう思わない | わからない |
|-----------------------|------|--------|-----------|--------|-------|
| ア. すぐに対応してくれた | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| イ. 問題解決への方向性を確認できた | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ウ. 利用者の支援や対応について確認できた | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| エ. 新たな知識や情報を得ることができた | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| オ. 利用者本人や家族との調整がとれた | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| カ. 関係機関との連携がとれた | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| キ. 問題の解決に役立った | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

8 各種連携の状況

問21 貴事業所において、ケアマネジャーとの連携はとれていますか。(〇は1つだけ)

1. 連携がとれている
2. おおむね連携がとれている
3. あまり連携がとれていない
4. 連携がとれていない

問22 貴事業所にとって、ケアマネジャーとの連携における課題は何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 日程が合わず、サービス担当者会議へ参加できないことが多いこと
2. 必要な情報の共有が上手く図れないこと
3. 連携のために必要となる時間や労力が大きいこと
4. お互いの都合で、対応が遅れる場合があること
5. ケアマネジャーと話し合う機会が少ないこと
6. その他 ()
7. 特になし

問23 貴事業所において、高齢者サポートセンター（地域包括支援センター）との連携はとれていますか。(〇は1つだけ)

1. 連携がとれている ⇒ 問24へ
2. おおむね連携がとれている ⇒ 問24へ
3. あまり連携がとれていない ⇒ 問23-1へ
4. 連携がとれていない ⇒ 問23-1へ

(「3. あまり連携がとれていない」「4. 連携がとれていない」と答えた方のみ)

問23-1 そう思われる理由は何ですか。

9 市の施策について

問24 事業者の立場からみて、市川市の高齢者支援の状況をどうお考えですか。(〇はそれぞれ1つずつ)

| | 充実している | まあ充実している | やや不足している | 不足している | わからない |
|--|--------|----------|----------|--------|-------|
| ア. ひとり暮らし高齢者への支援 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| イ. 高齢者への就労支援 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ウ. 要介護状態になっても安心して住み続けられる住まいの確保(住宅改修・住み替えの支援など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| エ. かかりつけ医・かかりつけ歯科医の普及 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| オ. 在宅療養の支援体制 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| カ. 近隣関係など地域のつながり・支え合い | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| キ. 高齢者も参加できる地域活動・ボランティア活動 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ク. 高齢者サポートセンター(地域包括支援センター)の支援体制 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ケ. 認知症高齢者への支援体制 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| コ. 福祉・健康などに関する情報提供体制 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| サ. 権利擁護への支援体制 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| シ. 避難行動要支援者の支援体制 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

777

問25 以下の(1)～(10)について、皆様のお考えをうかがいます。(〇はそれぞれ1つずつ)

(1) 誰もが参加しやすい明青店やグラウンドゴルフ大会など各種文化・芸術活動、スポーツ・レクリエーション活動を行うための環境が整備されていると思いますか。

1. 十分整備されている 2. 整備されている 3. あまり整備されていない
4. 整備されていない 5. わからない

(2) 高齢者が身近な地域の中で、趣味や生きがいづくりを通して、積極的に社会参加ができるよう、各種社会活動の啓発や普及が図られていると思いますか。

1. 十分図れている 2. 図れている 3. あまり図れていない
4. 図れていない 5. わからない

(7) 介護サービス事業者運営法人

(3) ご高齢の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくため、多様な生活上の困りごとに対する支援を行うための整備ができていますか。

1. 十分整備されている 2. 整備されている 3. あまり整備されていない
4. 整備されていない 5. わからない

(4) 要介護状態への移行を防止し、在宅生活を支援することで、安心して暮らせる生活、生きがいや外出機会の確保につなげるための支援が充実していると思いますか。

1. とても充実している 2. 充実している 3. あまり充実していない
4. 充実していない 5. わからない

(5) パンフレットや研修会等により周知、啓発及び利用促進に努めていますが、あなたは成年後見制度（知的障害、精神障害、認知症などにより判断能力が十分でない方が不利益を被らないよう家庭裁判所に申立てをして、その方を援助してくれる人を付けてもらう制度）をご存知ですか。

1. よく知っている 2. 少し知っている 3. あまり知らない
4. 全然知らない

(6) あなたは在宅医療（医師や看護師、歯科医師、薬剤師、理学療法士などの医療従事者が、自宅などの患者の住まいを訪問して行う医療活動）をご存知ですか。

1. よく知っている 2. 少し知っている 3. あまり知らない
4. 全然知らない

(7) あなたは認知症に関する相談先をご存知ですか。

1. よく知っている 2. 少し知っている 3. あまり知らない
4. 全然知らない

(8) 要介護状態への移行を防止し、在宅生活を支援することで、安心して暮らせる生活、生きがいや外出機会の確保につなげるための支援が充実していると思いますか。

1. 十分満足している 2. 満足している 3. あまり満足していない
4. 満足していない 5. わからない

(9) あなたは地域住民の心身の健康の維持、生活の安定、保健・福祉・医療の向上と増進のため必要な援助、支援を包括的に担う高齢者サポートセンター（地域包括支援センター）の援助や支援に満足していますか。

1. 十分満足している 2. 満足している 3. あまり満足していない
4. 満足していない 5. わからない

(10) 市では、市民、地域の団体、関係機関等との理解と協力を得ながら、地域ぐるみの防災・防犯対策を推進していますが、現在の取り組みに満足していますか？

1. 十分満足している 2. 満足している 3. あまり満足していない
4. 満足していない 5. わからない

10 市への要望

問26 事業者の立場から、保険者である市川市に対して、何を望みますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 介護保険に関する情報提供
2. 介護人材の確保
3. 質の向上のための研修
4. 不正な事業所の指導
5. 利用者への適正なサービス利用の啓発
6. 適正な介護報酬請求のための情報提供
7. 高齢者サポートセンター（地域包括支援センター）の機能の充実
8. 市川市介護保険事業者連絡協議会への支援
9. その他（）
10. 特になし

◎高齢者の保健と福祉に関する施策や介護保険について、ご要望・ご意見がありましたらご自由にお書きください。

| |
|-------|
| ----- |
| ----- |
| ----- |
| ----- |
| ----- |

ご協力ありがとうございました。●●●、●●月●●日(●)まで ●●●。

また、ご不明な点がありましたら、お手数ですが、表紙の問い合わせ先にお電話をお願いいたします。

市川市地域福祉計画改定のためのアンケート調査

皆様には市政に対しまして、日頃より、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

このたび、「地域福祉計画」の改定にあたり、市民等の皆様に対しアンケート調査を実施することといたしました。

本調査は、今後の地域福祉の推進において、大変重要な調査となります。お忙しい中大変恐縮ですが、本調査に格別のご協力をいただきたくお願い申し上げます。

また、本調査は、地域で活動されている皆様を対象にしておりますので、本調査の趣旨からご理解いただきたくお願い申し上げます。

なお、市川市地域福祉計画改訂のためのアンケート調査の後に市川市社会福祉協議会の「わかちあいプラン（地域福祉活動計画）」に関するアンケート調査がございます。そちらの調査につきましても格別のご協力をいただきたくお願い申し上げます。

平成28年●●月

市川市長 大久保 博

【この調査票のご記入にあたって】

- この調査は、平成28年●●月●●日現在の状況でお答えください。
- 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。質問文にある「○は1つ」「あてはまるものに○」などの指示にしたがってご回答ください。また、ご意見を直接ご記入いただく質問もあります。
- 質問の回答が、「その他」にあてはまる場合は、()内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- この調査についてのお問合せは、下記までお願いいたします。
市川市役所 福祉政策課
電話：047(704)0283（直通）

地域福祉計画とわかちあいプラン（地域福祉活動計画）の関係

わかちあいプラン（地域福祉活動計画）とは、市川市社会福祉協議会が地域福祉を推進するために策定する計画であり、各地区社会福祉協議会の活動を基盤として、すべての住民が生涯にわたり豊かに、自分らしく、そして、安心して暮らすことができる地域社会をつくるための計画です。本市の地域福祉計画が、地域福祉を推進する上での自助、共助、公助の役割を明確化しているのに対して、わかちあいプランは、地域における新たな支え合いである互助、共助を基調にすえて住民自らが目標を定めています。

1 ご自身について

問1.あなたは、主にどの地区で活動していますか。左ページの「地区の町丁」をご覧ください。(〇はあてはまるものすべて)

- | | | |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 国府台地区 | 5. 宮久保・下貝塚地区 | 9. 菅野・須和田地区 |
| 2. 国分地区 | 6. 市川第一地区 | 10. 八幡地区 |
| 3. 曾谷地区 | 7. 市川第二地区 | 11. 市川東部地区 |
| 4. 大柏地区 | 8. 真間地区 | 12. 信篤・二俣地区 |
| 13. 行徳地区 | 14. 南行徳第一地区 | 15. 南行徳第二地区 |

| 地区 | 地区の町丁 |
|--------------|--|
| 1. 国府台地区 | 国府台1～6丁目 |
| 2. 国分地区 | 国分1～7丁目、中国分1～5丁目、北国分1～4丁目、東国分1～3丁目、堀之内1～5丁目、稲越町 |
| 3. 曾谷地区 | 曾谷1～8丁目 |
| 4. 大柏地区 | 大野町1～4丁目、柏井町1～4丁目、南大野1～3丁目、大町、奉免町 |
| 5. 宮久保・下貝塚地区 | 宮久保1～6丁目、下貝塚1～3丁目 |
| 6. 市川第一地区 | 市川1～4丁目、市川南3・4丁目、真間1丁目 |
| 7. 市川第二地区 | 市川南1・2・5丁目、新田1～5丁目、平田1～4丁目、大洲1～4丁目、大和田1～5丁目、東大和田1～2丁目、稲荷木1～3丁目 |
| 8. 真間地区 | 真間2～5丁目 |
| 9. 菅野・須和田地区 | 菅野1～6丁目、東菅野1～5丁目、須和田1～2丁目 |
| 10. 八幡地区 | 八幡1～6丁目、南八幡1～5丁目 |
| 11. 市川東部地区 | 北方1～3丁目、本北方1～3丁目、北方町4丁目、若宮1～3丁目、中山1～4丁目、高石神、鬼越1～2丁目、鬼高1～4丁目 |
| 12. 信篤・二俣地区 | 田尻1～5丁目、原木1～4丁目、高谷1～3丁目、二俣1～2丁目、東浜1丁目、原木、高谷、二俣、田尻、二俣新町、高谷新町、上妙典 |
| 13. 行徳地区 | 河原、下新宿、本行徳、関ヶ島、伊勢宿、下妙典、本塩、妙典1～6丁目、塩焼1～5丁目、富浜1～3丁目、末広1～2丁目、宝1～2丁目、幸1～2丁目、加藤新田、高浜町、千鳥町 |
| 14. 南行徳第一地区 | 押切、湊、湊新田、香取1～2丁目、欠真間1～2丁目、相之川1～4丁目、広尾1～2丁目、新井1～3丁目、南行徳1～4丁目、島尻 |
| 15. 南行徳第二地区 | 行徳駅前1～4丁目、入船、日之出、福栄1～4丁目、新浜1～3丁目、塩浜1～4丁目、 |

(8) 地区社会福祉協議会の福祉委員

問2.あなたの性別をお答えください。(〇は1つだけ)

| | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問3.あなたの年齢をお答えください。(〇は1つだけ)

| | | |
|----------|---------|----------|
| 1. 40歳未満 | 4. 60歳代 | 7. 90歳以上 |
| 2. 40歳代 | 5. 70歳代 | |
| 3. 50歳代 | 6. 80歳代 | |

問4.地域での役割をお答えください。(福祉委員としての母体は?) (〇はあてはまるものすべて)

| | | |
|-------------|-------------|-----------------------------|
| 1. 自治(町)会 | 5. 地域ケア相談員 | 9. その他のボランティア グループ・NPO団体 |
| 2. 民生委員児童委員 | 6. 子育て支援団体 | 10. 個人(地域活動協力者等) |
| 3. 高齢者クラブ | 7. 高齢者支援団体 | 11. その他 () |
| 4. 子ども会 | 8. 障がい者支援団体 | |

問5.あなたは、活動を始めてどのくらいになりますか。通算の年数でお答えください。

(〇は1つだけ)

| | | |
|--------------|----------------|----------|
| 1. 1年未満 | 4. 5年以上~10年未満 | 7. 20年以上 |
| 2. 1年以上~3年未満 | 5. 10年以上~15年未満 | |
| 3. 3年以上~5年未満 | 6. 15年以上~20年未満 | |

(8) 地区社会福祉協議会の福祉委員

2 地域との関わり

問6.あなたが生活上の問題で相談があるとき、どなたに相談しますか？(○はあてはまるものすべて)

| | | |
|--------------|-----------------|-----------------|
| 1. 家族・親族 | 7. 他地区の福祉委員 | 13. NPO法人等の民間団体 |
| 2. 近所の人 | 8. 地域ケア相談員 | 14. 医師、薬局 |
| 3. 知人・友人 | 9. 行政（市役所等） | 15. 警察 |
| 4. 自治（町）会 | 10. 市社協 | 16. 相談相手がない |
| 5. 民生委員・児童委員 | 11. 高齢者サポートセンター | 17. その他 |
| 6. 福祉委員 | 12. ボランティアグループ | () |

問7.あなたは、福祉（介護、子育て、生活困窮、地域での福祉活動、ボランティア等）に関する情報をどこから、どれくらいの頻度で入手していますか？(○はそれぞれ1つずつ)

| | いつも 利用している | ときどき 利用している | 利用して いない |
|----------------------|---------------|----------------|-------------|
| 回答例 | 1 | 2 | 3 |
| ア. 新聞 | 1 | 2 | 3 |
| イ. テレビ | 1 | 2 | 3 |
| ウ. ラジオ | 1 | 2 | 3 |
| エ. コミュニティペーパー | 1 | 2 | 3 |
| オ. ケーブルテレビ | 1 | 2 | 3 |
| カ. 自治（町）会の会議 | 1 | 2 | 3 |
| キ. 地域の会議（地域ケア推進連絡会等） | 1 | 2 | 3 |
| ク. 地域ケア拠点 | 1 | 2 | 3 |
| ケ. 民生委員・児童委員など | 1 | 2 | 3 |
| コ. 市の職員 | 1 | 2 | 3 |
| サ. 市の広報・ホームページ | 1 | 2 | 3 |
| シ. 公民館やこども館などの施設の掲示 | 1 | 2 | 3 |
| ス. 自治会の回覧板などのお知らせ | 1 | 2 | 3 |
| セ. 市が行なう説明会 | 1 | 2 | 3 |
| ソ. 家族・知人・友人 | 1 | 2 | 3 |
| タ. 利用している福祉施設 | 1 | 2 | 3 |
| チ. その他（ ） | 1 | 2 | 3 |

3 活動状況

問8. あなたは、どのようなときに「地域の関わりや助け合い」の必要性を感じますか。

(○はあてはまるものすべて)

1. 高齢者の孤独死や虐待などを聞いたとき
2. 子どもに関する事件などを聞いたとき
3. 地域で孤立している人を見かけたとき
4. 災害が発生したニュースを聞いたとき
5. 隣近所に手助けが必要な人を見かけたとき
6. 近所でトラブルが発生したとき
7. 言葉や文化の違いで、地域に溶け込めない外国籍の人を見かけたとき
8. その他 ()

問9. あなたのご近所には、どのような支援を必要としている人がいますか。

(○はあてはまるものすべて)

1. 地域の情報収集に困っている
2. ひとり暮らしのお年寄りの安否確認や話し相手がほしい
3. 家事手伝い(ごみ出し、庭木の手入れ)・簡単な大工仕事や家財道具の修理を頼みたい
4. 病院など外出時に不安がある
5. 買い物に困っている
6. 子育ての不安や悩みがある
7. 留守中の住居見守りを頼みたい
8. その他の活動 ()
9. 支援を必要としている人がいるのか把握していない

(8) 地区社会福祉協議会の福祉委員

問10. あなたが現在取り組んでいる主な活動、及び今後重視すべき活動について、それぞれあてはまる番号に○をつけてください。(○はそれぞれあてはまるものすべて)

| | 回答例 ----- ↓ | 現在、取り組んでいる 主な活動 | 今後、重視すべき 活動 |
|--------------------------------------|-------------------|--------------------|----------------|
| (ア) 高齢者福祉（見守りや定期訪問、健康づくりなど） | 1 | 1 | 1 |
| (イ) 障害者福祉（施設訪問、交流活動など） | 2 | 2 | 2 |
| (ウ) 子育て支援（子育ての悩み相談、育児グループの支援など） | ③ | 3 | 3 |
| (エ) 生活保護・生活困窮世帯への支援 | 4 | 4 | 4 |
| (オ) 青少年健全育成（不登校、閉じこもり対策など） | 5 | 5 | 5 |
| (カ) その他保健福祉関係（ ） | 6 | 6 | 6 |
| (キ) 環境（ゴミ出し、リサイクル、放置自転車、花壇の植栽の手入れなど） | 7 | 7 | 7 |
| (ク) 防犯・防災対策（巡回パトロール、情報提供、避難訓練など） | ⑧ | 8 | 8 |
| (ケ) 交通安全対策（違法駐車監視など） | 9 | 9 | 9 |
| (コ) まちづくり（地区計画、都市計画、バリアフリーなど） | 10 | 10 | 10 |
| (サ) 社会教育（生涯学習など） | 11 | 11 | 11 |
| (シ) 季節行事の運営（お祭りや伝統行事など） | 12 | 12 | 12 |
| (ス) その他（ ） | 13 | 13 | 13 |

(8) 地区社会福祉協議会の福祉委員

問10-1 (ア) 高齢者世帯、(イ) 児童・子育て世帯、(ウ) 障害者のいる世帯、(エ) 生活保護・生活困窮世帯への支援を行うにあたって、それぞれ今後どのような活動に力を入れていく必要があると思いますか。以下の選択肢より上位3つの番号をご記入ください。

| (回答欄) | 上位3つの番号を記入 | | |
|-----------------|------------|--|--|
| (ア) 高齢者世帯 | | | |
| (イ) 児童・子育て世帯 | | | |
| (ウ) 障害者のいる世帯 | | | |
| (エ) 生活保護・生活困窮世帯 | | | |

1. 個別相談活動
2. 見守り・安否確認
3. 相談・交流の場作り（サロン等）
4. （行政・社協等関係機関や地域の）福祉サービス情報の提供
5. 防犯・防災活動
6. 対象者の家族や親への支援
7. 日常生活支援（家事援助・外出支援等）
8. 幼稚園・保育所・学校生活への支援（不登校、ひきこもり、登下校の見守り、学童保育等）
9. 権利擁護事業（成年後見制度・書類預かりサービス等）の利用支援・PR
10. 近隣支援者の発掘・協力関係の構築
11. 住民の福祉活動への参加を促す活動（広報・PR活動を含む）
12. （対象者支援のための）関係機関との個別ケース会議
13. 関係機関との顔の見える関係作り・連携強化（ネットワーク作り）
14. 特にない

問11. あなたは、活動の場として、どのような施設を利用していますか。（○はあてはまるものすべて）

- | | |
|----------------|--|
| 1. 自治（町）会館 | 2. 市等の公共施設 |
| 3. 民間の営利施設 | 4. 企業の開放施設（グラウンド、会議室等） |
| 5. メンバーの住宅、私有地 | 6. その他（ ） |
- （会議施設、喫茶店、貸コート等）

(8) 地区社会福祉協議会の福祉委員

問12. 地域住民からの相談は、どのような形で持ち込まれることが多いですか。(〇は3つまで)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 本人や関係者からの連絡 | 2. 事務所等に本人や関係者が訪れる |
| 3. 市からの連絡 | 4. 社会福祉協議会からの連絡 |
| 5. ボランティア・NPO団体からの連絡 | 6. 自治(町)会からの連絡 |
| 7. 民生委員・児童委員からの連絡 | 8. その他() |

問13. あなたは、地域での活動等の際に、どのような団体と連携して活動されていますか。(〇は3つまで)

- | | |
|------------------------------------|-----------------------|
| 1. 市役所の関係部署や 高齢者サポートセンターなどの専門機関 | 2. 社会福祉協議会 |
| 4. 民生委員・児童委員 | 3. 自治(町)会 |
| 6. ボランティア・NPO団体 | 5. 高齢者クラブ |
| 8. 学校 | 7. 民間社会福祉事業者や民間社会福祉施設 |
| 10. 青少年相談員連絡協議会及び青少年相談員 | 9. PTA |
| 12. 障害者団体 | 11. 保護司会 |
| 14. 民間企業 | 13. 商店会 |
| 16. 消防署 | 15. 警察署 |
| | 17. その他() |

問13-1へ

18. 連携することはほとんどない ⇒ 問14へ

(連携して活動していると答えた方のみ)

問13-1 どのような団体とどのような連携を図っているか(図ったか)可能な範囲でお答えください。(定例的な連携を除き、特徴的なもの2つまでをご記入ください。)

| 団体名(団体連絡先) | 連携の内容 |
|---------------------------------------|---|
| 【例】ボランティア団体△△△ (代表 市川太郎 ××××-××××) | 【例】△△△主催の高齢者との懇談を目的とした昼食会に調理の手伝いや高齢者の話し相手として参加している。 |
| () | |
| () | |

777

(8) 地区社会福祉協議会の福祉委員

問14.あなたは、地域福祉活動をさらに発展させるため、今後、どのような団体と特に連携を深めていきたいですか。(〇は3つまで)

- | | |
|------------------------------------|-----------------------|
| 1. 市役所の関係部署や 高齢者サポートセンターなどの専門機関 | 2. 社会福祉協議会 |
| 4. 民生委員・児童委員 | 3. 自治(町)会 |
| 6. ボランティア・NPO団体 | 5. 高齢者クラブ |
| 8. 学校 | 7. 民間社会福祉事業者や民間社会福祉施設 |
| 10. 青少年相談員連絡協議会及び青少年相談員 | 9. PTA |
| 12. 障害者団体 | 11. 保護司会 |
| 14. 民間企業 | 13. 商店会 |
| 16. 消防署 | 15. 警察署 |
| 18. 連携することはほとんどない | 17. その他() |

問15.あなたが、活動をする中で抱えている課題は何ですか。(〇は3つまで)

1. 相談に訪れた方や相談を希望されている方との関わり方が難しい(プライバシーにどこまで介入すればよいか、自立の必要性を理解してくれないなど)
2. 個人情報保護により行政から活動に必要な情報を得られない
3. 活動が忙しすぎて自分のための時間がとれない
4. 複数の活動を抱えており、調整が大変
5. 行政のどこにつないでいけばよいのか、わからないときがある
6. 地区の規模(世帯数・面積)が大きく把握が難しい
7. 他の団体(障害者や子育ての団体、ボランティア・NPO団体)との連携がうまくいかない
8. その他()
9. 特になし

問16.今後、福祉活動を活性化していくために、特に必要なことは何ですか。(〇は3つまで)

1. 地域福祉組織・団体との交流や協働の機会を増やす
2. 地域の住民に活動内容を積極的にアピールしていく
3. 新たな担い手を育成していく
4. 民生委員・児童委員との交流・協力関係を深めていく
5. 会員相互の交流を活発にしていく
6. 行政(福祉・保健部門など)との連携を深める
7. 専門的な研修・勉強会などの機会を増やす
8. その他()

問17.あなたは、支え合いの地域づくり(地域ケアシステム)の会議に参加したことがありますか。(〇は1つだけ)

1. ある
2. ない

(8) 地区社会福祉協議会の福祉委員

問18.地域ケアシステム推進連絡会に参加して、あなたが今後、さらに取り組んでいきたいと思うご自身の活動は何ですか？（〇はあてはまるものすべて）

1. 地域情報を収集・発信する
2. 把握した問題を行政につなぐ
3. 身近な地域課題・ニーズを提案し、解決を図る
4. 構成メンバーとの連絡を密にする
5. その他（）

4 地域福祉計画と地域福祉活動計画について

問19.市川市地域福祉計画(市川市策定)についてどの程度内容を把握していますか?(〇は1つだけ)

1. よく知っている 2. 知っている 3. 知らない

問20.市川市地域福祉活動計画(通称「わかちあいプラン」市川市社会福祉協議会策定)についてどの程度内容を把握していますか?(〇は1つだけ)

1. よく知っている 2. 知っている 3. 知らない

5 地域福祉全体

問21.以前(約5年前)と比べて、ご自身の活動区域における地域福祉はどのように変化したと感じますか。(〇は1つだけ)

1. 非常に活発になった 2. 活発になった 3. 特に変化はない
4. 不活発になった 5. よく分からない

前回福祉関係者調査:問11

問22.以前(約5年前)と比べて、日頃活動されている地域において、主にどのような点で地域福祉が推進されたと思いますか。(〇は3つまで)

1. 地域活動の担い手が確保された
2. 福祉に関する教育や啓発が進んだ
3. 相談できる場が確保された
4. 福祉に関する情報提供が進んだ
5. 地域での支援体制が充実した
6. リーダー等の人材が育成された
7. 個人・団体間のネットワーク化や連携が進んだ
8. コミュニティワーカーの活動が充実した
9. 支え合いの地域づくり(地域ケアシステム)が充実した
10. 活動拠点が整備された
11. 活動参加者の交流が促進された
12. ひとり暮らし高齢者等の孤立が解消された
13. バリアフリー化が進んだ
14. 災害から市民を守る仕組みができた
15. 地域課題の発見・解決に向けた取り組みが進んだ
16. 地域と行政・関係機関のつながりが強化された
17. その他()
18. 進んだと思う点はない

前回福祉関係者調査:問11-1

問23.市川市では、安心して暮らし続けられる地域社会をつくるために、支え合いの地域づくり(地域ケアシステム)の取り組みを進めています。あなたは、そのことをご存知ですか。(〇は1つだけ)

1. 知っている 2. 聞いたことがある 3. 知らない

問24.あなたは、今後支え合いの地域づくり(地域ケアシステム)の活動に関わりたいと思いますか。(〇は1つだけ)

1. 積極的に関わりたい 2. 機会があれば関わりたい
3. あまり関わりたくない 4. 関わりたくない

問25.あなたは、支え合いの地域づくり(地域ケアシステム)の会議に参加したことがありますか。(〇は1つだけ)

1. ある 2. ない

(8) 地区社会福祉協議会の福祉委員

問26. 支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）の会議に参加して、あなたが今後充実していった方がよいと思うご自身の活動は何ですか。（〇は1つだけ）

1. 地域情報を収集する
2. 把握した問題を行政につなぐ
3. 身近な地域課題・ニーズを提案し、解決を図る
4. 構成メンバーとのコミュニケーションを図る
5. その他（ ）

問27. 市川市では、支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）について市民のみなさんに知ってもらいたいと考えています。あなたは、支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）を市民のみなさんに知ってもらうにはどのような取り組みが必要だと思いますか。（〇は1つだけ）

1. 市の広報・ホームページで紹介する
2. ちらしを作成し全戸配布する
3. ポスターを作成し公共施設や駅等に掲示する
4. 支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）の活動を見学できる機会を確保する
5. 文化祭などのイベントで支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）の活動を紹介する
6. その他（ ）
7. 特にない

問28. あなたは、支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）でやってもらいたいことはどのようなことですか。（〇は1つだけ）

1. 相談機能を強化してほしい
2. コミュニティワーカーにもっと運営の手助けをしてほしい
3. 相談員を養成してほしい
4. サロン活動を活発にしてほしい
5. 地域ケア推進連絡会議を、地域課題解決に向けた議論の場にしてほしい
6. 支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）の地域間の情報交換・交流を促進してほしい
7. 学校・医療機関・保健福祉機関とのネットワークづくりを進めてほしい
8. 支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）拠点の機能を充実してほしい
9. 他分野（高齢者・障害者・こども）の活動団体が積極的に参加できる環境を作ってほしい
10. その他（ ）
11. 特にない

問29. 地域福祉の充実のために、様々な機関が協力して地域住民の活動支援を行っています。それぞれの取り組みに対する満足度をお答えください。（それぞれ〇は1つ）

(1) 市川市 地域支えあい課

地区担当職員を配置し、総合的な行政の窓口として活動の支援を行っています。

- | | |
|-------|------------|
| 1. 満足 | 2. ふう |
| 3. 不満 | 4. よくわからない |

(8) 地区社会福祉協議会の福祉委員

(2) コミュニティワーカー

市内に4名のコミュニティワーカーを配置し、地域のコーディネーター役として活動の支援を行っています。

- | | |
|-------|------------|
| 1. 満足 | 2. ふう |
| 3. 不満 | 4. よくわからない |

(3) 市川市社会福祉協議会

地区担当職員を配置し、具体的な活動の支援を行っています。

- | | |
|-------|------------|
| 1. 満足 | 2. ふう |
| 3. 不満 | 4. よくわからない |

(4) 高齢者サポートセンター（地域包括支援センター）

高齢者の生活を支える専門機関として、介護保険制度や認知症、権利擁護に関する相談を市内15か所で設置しております。

- | | |
|-------|------------|
| 1. 満足 | 2. ふう |
| 3. 不満 | 4. よくわからない |

問30.市川市では、地域ケアシステムの拠点を市内14地区（15ヶ所）に開設し、「気軽に立ち寄れる憩いの場」、「身近な相談窓口」、「地域情報の収集・発信」を目的に、各地区より推薦された相談員に常駐いただいております。

ご自身の地区の地域ケアシステムの拠点の取り組みに対する評価をお答えください。

(それぞれ〇は1つ)

(1) 「気軽に立ち寄れる憩いの場」としての評価はいかがですか。

- | | |
|-------|------------|
| 1. 満足 | 2. ふう |
| 3. 不満 | 4. よくわからない |

(理由：)

(2) 「身近な相談窓口」としての評価はいかがですか。

- | | |
|-------|------------|
| 1. 満足 | 2. ふう |
| 3. 不満 | 4. よくわからない |

(理由：)

(3) 「地域情報の収集・発信の場」としての評価はいかがですか。

- | | |
|-------|------------|
| 1. 満足 | 2. ふう |
| 3. 不満 | 4. よくわからない |

(理由：)

(8) 地区社会福祉協議会の福祉委員

(4) 行政や社協の地域ケア拠点の場所についての評価はいかがですか。

- | | |
|-------|------------|
| 1. 満足 | 2. ふつう |
| 3. 不満 | 4. よくわからない |

(理由: _____)

(5) 相談員に対する費用弁償費の金額(1拠点1日3,000円)はいかがですか。

- | | |
|--------|------------|
| 1. 多い | 2. 妥当 |
| 3. 少ない | 4. よくわからない |

(理由: _____)

問31.市川市では、誰でも参加できる集まりで、各地区社会福祉協議会で承認された地域住民による取り組みを「てるぼサロン」と総称しています。

平成28年8月現在、市内に115ヶ所開設されています。てるぼサロンの数については、どのように感じますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|--------|------------|
| 1. 多い | 2. 現状で十分 |
| 3. 少ない | 4. よくわからない |

(理由: _____)

問32.てるぼサロンに対して、行政・社協より助成金を出しています。

(1サロン、1回、市:1,000円 社協:2,000円 合計年間36,000円上限)

- | | |
|--------|------------|
| 1. 多い | 2. 現状で十分 |
| 3. 少ない | 4. よくわからない |

(理由: _____)

問33.てるぼサロンに対して、今後どのようなことを期待しますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 箇所数が増えるとよい
2. 開所日数の多いサロンがあるとよい
3. 公的施設を優先的に使えるとよい
4. 担い手やボランティアが増えるとよい
5. 協力いただける講師や企業の情報があるとよい
6. 高齢者サポートセンターや福祉関係機関に継続して参加してもらいたい
7. その他(_____)
8. 特になし

問34.市川市では、平成17年度から地域の福祉活動をお手伝いするために、コミュニティワーカーを配置しています。あなたは、コミュニティワーカーが配置されていることをご存知ですか。

(〇は1つだけ)

- | | | |
|----------|-------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことがある | 3. 知らない |
|----------|-------------|---------|

(8) 地区社会福祉協議会の福祉委員

(知っていると答えた方のみ)

問34-1 地域の皆様が主体となって地域福祉が推進されていますが、その上で、今後コミュニティワーカーに期待する支援内容はどのようなものですか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 各種会議の運営支援
2. サロン活動の立ち上げ・運営支援
3. 地区内外の団体の連携を進める支援
4. 地域でのイベント運営支援
5. 地域住民による支え合い・見守りのネットワーク作りの支援
6. 地域活動の担い手の発掘や養成
7. 地域の課題の発見と共有化の支援
8. 行政との連絡調整
9. その他 ()

問35. 認知症、知的障がい、精神障がい等によって判断能力が十分でない方の法律行為を保護・援助する者を選任する制度として「成年後見制度」があります。

あなたは成年後見制度をご存知ですか。(それぞれ〇は1つ)

1. 知っている
2. 聞いたことがある
3. 知らない

問36.市川市では、後見人を市民で担う「市民後見人」について取り組みを進めています。

あなたは市民後見人をご存知ですか。(それぞれ〇は1つ)

1. 知っている
2. 聞いたことがある
3. 知らない

6 防災の取り組み

問37.市川市では、高齢者や障害者などの災害時に自力で安全な場所に避難することが困難ないわゆる「避難行動要支援者」の安全を守るため、地域の協力体制づくりを推進する目的として「避難行動要支援者名簿」を作成しています。貴団体は次のような援助活動に参加協力できますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 名簿登録が必要と思う人の情報を市や関係機関に提供
2. 必要と思う人へ名簿登録の呼びかけ
3. 名簿登録者の日々の見守り
4. 名簿登録者の防災対策の援助
5. 名簿登録者の被災時の安否確認・避難の助け
6. その他 ()
7. 参加・協力は難しい

問38.災害発生直後には公的な援助はすぐに届かない場合が予想されます。災害時において、お互いを助け合うためには、日常的にどのような取り組みが必要だと思えますか。(〇は1つだけ)

1. ボランティアの育成
2. 救援のしくみづくり
3. 市民活動団体等の活性化
4. 日常的な近所づきあい
5. 防災訓練
6. その他 ()

問39.あなたは、東日本大震災のような大災害にあったとしたら、あなたがお住まいの地域でどのような活動をしたいと思えますか。(〇は3つまで)

1. ひとり暮らし高齢者への声かけ
2. 障がい者への声かけ
3. 情報の提供
4. 水や食料の提供
5. 安全な場所への誘導
6. 避難所での支援活動
7. 行政との連絡
8. けが人の救助
9. その他の具体的な活動 ()
10. わからない

7 地域福祉活動活性化に必要なこと

問40.行政が地域で支え合う仕組みづくりをするために、特に必要だと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

1. 地域の福祉活動に参加するようPRする
2. 地域の方々が知り合う機会や活動する場所を確保する
3. ボランティア情報を収集・提供する窓口を充実する
4. 様々な団体が地域の課題について話し合うための機会を設ける
5. 活動する場所や資金を支援する
6. 事業者、ボランティア・NPOと自治(町)会などの住民組織が連携する機会を増やす
7. その他()

問41.地域の人たちが協力して取り組んでいくことが特に必要な課題は何ですか。(〇は3つまで)

1. 地域ぐるみで子どもたちの成長を助ける
2. 地域での支えあいによる高齢者の支援
3. 障害者の社会参加を尊重した自立生活の支援
4. 障害者や高齢者など、だれもが安心して快適に過ごせるユニバーサルデザインのまちづくり
5. 地域ぐるみの健康づくり活動
6. 子ども、高齢者、障害者などを支援する防災体制づくり
7. 子ども、高齢者、障害者などを事故や犯罪から守ること
8. 子どもから高齢者まで、様々な市民が集まることのできる場の設置
9. その他()

問42.地域福祉を推進する地域の人材(担い手)を増やすには、どのようにしたらよいと思いますか。(〇は3つまで)

1. 地域で福祉に関する勉強会を実施するなど、地域福祉活動の重要性をPRする
2. 気軽に集まれる場の設定や催し物、行事を通じて、地域福祉活動への協力を呼びかける
3. 学校で福祉に関する教育を一層充実させる
4. 地域福祉を推進する協力員の登録制度を創設する
5. 地元の企業等と連携を図り、地域福祉活動へ協力を依頼する
6. その他()

8 市の施策で今後取り組んでほしい施策の方向性

問43.市川市の地域福祉分野の施策について、今後あなたが特に力を入れてほしいと思われることは何ですか？（〇は3つまで）

1. 地域内で困ったときに互いに支え合える仕組みづくり（地域力の向上）
2. 地域活動を担う人材の養成・確保
3. 多様な活動主体とのネットワークの構築
4. 身近な相談支援体制の充実
5. 地域福祉活動に関する情報提供の充実
6. 地域ぐるみの防災体制の強化
7. 地域ぐるみの防犯体制の強化
8. 保健・医療施策の充実
9. 低所得者世帯の方に対して生活の安定を支援する施策の充実
10. ボランティア活動など地域福祉の推進を図る施策の充実
11. 子育て支援施策の充実
12. 病気や障害があっても暮らせる支援施策の充実
13. 高齢者の見守り体制や介護施設の整備など高齢者施策の充実
14. その他（）
15. 特にない

9 市の事業について

問44.市の福祉施策に関する情報は、広報紙や市の公式ホームページ等で、情報提供を行なっておりますが、必要な情報を得られていると思いますか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|-------------|---------------|----------|
| 1. 十分得られている | 3. あまり得られていない | 5. わからない |
| 2. 得られている | 4. 得られていない | |

問45.高齢者、障害者、子育て家庭等の方のための専門的な相談窓口（高齢者サポートセンター[地域包括支援センター]、障害者地域生活支援センター、子ども家庭総合支援センター）を設置しておりますが、安心して生活できるように地域の相談体制は整備されていると思いますか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|--------------|----------------|----------|
| 1. 十分整備されている | 3. あまり整備されていない | 5. わからない |
| 2. 整備されている | 4. 整備されていない | |

問46.認知症の方でも、住み慣れた地域でできる限り暮らし続けられるような在宅医療(医師による訪問診察等)の支援は充実していると思いますか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|--------------|---------------|----------|
| 1. とても充実している | 3. あまり充実していない | 5. わからない |
| 2. 充実している | 4. 充実していない | |

問47.日常生活を送る上で十分な判断ができない人や、体の自由が利かない人のため相談窓口や福祉サービスの利用手続きの援助、日常的な金銭管理等の支援は充実していると思いますか。

(〇は1つだけ)

- | | | |
|--------------|---------------|----------|
| 1. とても充実している | 3. あまり充実していない | 5. わからない |
| 2. 充実している | 4. 充実していない | |

問48.ご自身が住む地域において、引きこもりがちな高齢者、障害者、子育て世帯等を含め、誰もが安心して生活を送れるよう、地域での住民同士の交流や支え合いができていますか。

(〇は1つだけ)

- | | | |
|------------|--------------|----------|
| 1. 良くできている | 3. あまりできていない | 5. わからない |
| 2. できている | 4. できていない | |

問49.本市では小学校区を中心とした防災拠点の整備や警報器の普及等、緊急時の支援体制の整備を行っています。体制の整備は充実していると思いますか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|--------------|---------------|----------|
| 1. とても充実している | 3. あまり充実していない | 5. わからない |
| 2. 充実している | 4. 充実していない | |

(8) 地区社会福祉協議会の福祉委員

問50. 住み慣れた家で安心して暮らし続けられるよう、手すりの取り付け工事や段差解消のバリアフリーに関する住宅リフォーム相談を行っています。相談体制は充実していると思いますか。

(○は1つだけ)

- | | | |
|--------------|---------------|----------|
| 1. とても充実している | 3. あまり充実していない | 5. わからない |
| 2. 充実している | 4. 充実していない | |

問51. 高齢者や障害者など、自身での移動が困難な方の移動を支援するために、福祉有償運送（社会福祉法人やNPO法人等が一人では公共交通機関を利用することが困難な身体障害者や要介護者の方に運送を行うもの）を行っています。外出手段は充実していると思いますか。

(○は1つだけ)

- | | | |
|--------------|---------------|----------|
| 1. とても充実している | 3. あまり充実していない | 5. わからない |
| 2. 充実している | 4. 充実していない | |

問52. 「だれもが安心して暮らし続けることができる地域づくり」を実現するために、市職員が地域に出向き、福祉に関するテーマの講座を実施していますが、地域福祉に対する意識の向上につながっていると思いますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------------|----------------|----------|
| 1. 十分つながっている | 3. あまりつながっていない | 5. わからない |
| 2. つながっている | 4. つながっていない | |

問53. 地域福祉の推進にあたり、活動に取り組む担い手の確保、研修会や講習会等の人材育成の環境は充実していると思いますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------------|---------------|----------|
| 1. とても充実している | 3. あまり充実していない | 5. わからない |
| 2. 充実している | 4. 充実していない | |

問54. ご自身の住む地域において、気軽に集まり交流できる場やサークル活動・生涯学習等が行える活動の場が、整備されていると思いますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------------|----------------|----------|
| 1. 十分整備されている | 3. あまり整備されていない | 5. わからない |
| 2. 整備されている | 4. 整備されていない | |

問55. 住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、地域で生活する方々が協力し、助け合うことが必要です。必要なときに地域活動や市民活動団体などの情報を得られていると思いますか。

(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------|---------------|----------|
| 1. 十分得られている | 3. あまり得られていない | 5. わからない |
| 2. 得られている | 4. 得られていない | |

(8) 地区社会福祉協議会の福祉委員

◎地域福祉活動でうまくいったこと、困難だったことについてご記入ください。

| |
|--------------|
| 《 うまくいったこと 》 |
| ----- |
| ----- |
| ----- |
| ----- |
| 《 困難だったこと 》 |
| ----- |
| ----- |
| ----- |
| ----- |

◎最後に、地域福祉を推進するために必要と思われること、地域の課題、行政への要望等、ご自由にご記入ください。

| |
|-------|
| ----- |
| ----- |
| ----- |
| ----- |
| ----- |

ご協力いただき大変ありがとうございました。

●●●、●●月●●日(●)までに●●●。

市川市地域福祉計画改定のためのアンケート調査

皆様には市政に対しまして、日頃より、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
このたび、「地域福祉計画」の改定にあたり、市民の皆様に対しアンケート調査を実施すること
といたしました。

本調査は、今後の地域福祉の推進において、大変重要な調査となります。お忙しい中大変恐縮
ですが、本調査に格別のご協力をいただきたくお願い申し上げます。

また、本調査は、地域で活動されている皆様を対象にしておりますので、本調査の趣旨からご
理解いただきたくお願い申し上げます。

市川市長 大久保 博

【この調査票のご記入にあたって】

- この調査は、平成28年●●月●●日現在の状況でお答えください。
- 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。質問文にある「○は1つ」「あてはまるものに○」などの指示にしたがってご回答ください。また、ご意見を直接ご記入いただく質問もあります。
- 質問の回答が、「その他」にあてはまる場合は、()内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- ご記入がすみましたら、●●月●●日(●)までにポストにご投函ください。
- この調査についてのお問合せは、下記までお願いいたします。
市川市役所 福祉政策課
電話：047(704)0283 (直通)

1 貴組織・団体について

問1 貴団体名をお書きください。

問2 貴団体は次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

1. 地区社会福祉協議会
(自治(町)会、高齢者
クラブ、その他地縁団体)

2. ボランティア組織グループ(非法人)

3. NPO(特定非営利活動法人)

4. その他()



問2-1~3へ

(9) ボランティア団体・NPO法人

問2-1 活動されているエリアをお答えください。以下の右欄「地区の町丁」をご確認いただき、左欄「地区」の番号に○をつけてください。なお、市内全域の場合は「1」だけに○をつけてください。(○はあてはまるものすべて)

| 地区 | 地区の町丁 |
|--------------|--|
| 1. 市川市全域 | 市内全域 |
| 2. 国府台地区 | 国府台1～6丁目 |
| 3. 国分地区 | 国分1～7丁目、中国分1～5丁目、北国分1～4丁目、東国分1～3丁目、堀之内1～5丁目、稲越町 |
| 4. 曾谷地区 | 曾谷1～8丁目 |
| 5. 大柏地区 | 大野町1～4丁目、柏井町1～4丁目、南大野1～3丁目、大町、奉免町 |
| 6. 宮久保・下貝塚地区 | 宮久保1～6丁目、下貝塚1～3丁目 |
| 7. 市川第1地区 | 市川1～4丁目、市川南3・4丁目、真間1丁目 |
| 8. 市川第2地区 | 市川南1・2・5丁目、新田1～5丁目、平田1～4丁目、大洲1～4丁目、大和田1～5丁目、東大和田1～2丁目、稻荷木1～3丁目 |
| 9. 真間地区 | 真間2～5丁目 |
| 10. 菅野・須和田地区 | 菅野1～6丁目、東菅野1～5丁目、須和田1～2丁目 |
| 11. 八幡地区 | 八幡1～6丁目、南八幡1～5丁目 |
| 12. 市川東部地区 | 北方1～3丁目、本北方1～3丁目、北方町4丁目、若宮1～3丁目、中山1～4丁目、高石神、鬼越1～2丁目、鬼高1～4丁目 |
| 13. 信篤・二俣地区 | 田尻1～5丁目、原木1～4丁目、高谷1～3丁目、二俣1～2丁目、東浜1丁目、原木、高谷、二俣、田尻、二俣新町、高谷新町、上妙典 |
| 14. 行徳地区 | 河原、下新宿、本行徳、関ヶ島、伊勢宿、下妙典、本塩、妙典1～6丁目、塩焼1～5丁目、富浜1～3丁目、末広1～2丁目、宝1～2丁目、幸1～2丁目、加藤新田、高浜町、千鳥町 |
| 15. 南行徳第1地区 | 押切、湊、湊新田、香取1～2丁目、欠真間1～2丁目、相之川1～4丁目、広尾1～2丁目、新井1～3丁目、南行徳1～4丁目、島尻 |
| 16. 南行徳第2地区 | 行徳駅前1～4丁目、入船、日之出、福栄1～4丁目、新浜1～3丁目、塩浜1～4丁目、 |

(9) ボランティア団体・NPO法人

問2-2 貴団体は、活動を始めてどのくらいになりますか。通算の年数でお答えください。

(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上～3年未満 |
| 3. 3年以上～5年未満 | 4. 5年以上～10年未満 |
| 5. 10年以上～15年未満 | 6. 15年以上～20年未満 |
| 7. 20年以上 | |

問2-3 活動会員の年代別の人数、市内／外在住者数をご記入ください。(活動会員＝提供する側の会員) ※利用会員数は含まないでください。

| 区分 | 10～20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代以上 |
|--------|--------|-----|-----|-----|-------|
| 男性 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 女性 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 市内在住者数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 市外在住者数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |

問3 設立のきっかけは何ですか。(○はあてはまるものすべて)

- | |
|----------------------------|
| 1. 友人や知人と何かを始めたくて |
| 2. 近所の人と呼びかけあって |
| 3. 同じ悩みを抱えた人が集まって |
| 4. 趣味のサークルなどが発展して |
| 5. 職場の同僚と呼びかけあって |
| 6. 市や社会福祉協議会から呼びかけられて |
| 7. 自治(町)会など既存団体の仲間と呼びかけあって |
| 8. その他() |

問4 貴団体の主な活動資金は何ですか。(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. 会員の会費、寄付 | 2. サービス利用者(会員や市民等)の利用料 |
| 3. バザーや販売活動など | 4. 市民からの寄付 |
| 5. 企業や民間団体などからの寄付 | 6. 市や外郭団体などからの業務委託 |
| 7. 市などからの補助金・助成金 | 8. その他() |
| 9. 該当するものはない | |

2 活動状況

問5 貴団体で現在取り組んでいる主な活動、及び今後重視すべき活動について、それぞれあてはまる番号に○をつけてください。(○はそれぞれあてはまるものすべて)

| | 回答例 ……… ↓ | 現在、取り組んでいる 主な活動 | 今後、重視すべき 活動 |
|--------------------------------------|-----------------|--------------------|----------------|
| (ア) 高齢者福祉（見守りや定期訪問、健康づくりなど） | 1 | 1 | 1 |
| (イ) 子育て支援（子育ての悩み相談、育児グループの支援など） | 2 | 2 | 2 |
| (ウ) 障害者福祉（施設訪問、交流活動など） | ③ | 3 | 3 |
| (エ) 生活保護・生活困窮世帯への支援 | 4 | 4 | 4 |
| (オ) 青少年健全育成（不登校、閉じこもり対策など） | 5 | 5 | 5 |
| (カ) その他保健福祉関係（ ） | 6 | 6 | 6 |
| (キ) 環境（ゴミ出し、リサイクル、放置自転車、花壇の植栽の手入れなど） | 7 | 7 | 7 |
| (ク) 防犯・防災対策（巡回パトロール、情報提供、避難訓練など） | ⑧ | 8 | 8 |
| (ケ) 交通安全対策（違法駐車監視など） | 9 | 9 | 9 |
| (コ) まちづくり（地区計画、都市計画、バリアフリーなど） | 10 | 10 | 10 |
| (サ) 社会教育（生涯学習など） | 11 | 11 | 11 |
| (シ) 季節行事の運営（お祭りや伝統行事など） | 12 | 12 | 12 |
| (ス) その他（ ） | 13 | 13 | 13 |

(9) ボランティア団体・NPO法人

問5-1 (ア) 高齢者世帯、(イ) 児童・子育て世帯、(ウ) 障害者のいる世帯、(エ) 生活保護・生活困窮世帯への支援を行うにあたって、それぞれ今後どのような活動に力を入れていく必要があると思いますか。以下の選択肢より上位3つの番号をご記入ください。

| (回答欄) | 上位3つの番号を記入 | | |
|-----------------|------------|--|--|
| (ア) 高齢者世帯 | | | |
| (イ) 児童・子育て世帯 | | | |
| (ウ) 障害者のいる世帯 | | | |
| (エ) 生活保護・生活困窮世帯 | | | |

1. 個別相談活動
2. 見守り・安否確認
3. 相談・交流の場作り（サロン等）
4. （行政・社協等関係機関や地域の）福祉サービス情報の提供
5. 防犯・防災活動
6. 対象者の家族や親への支援
7. 日常生活支援（家事援助・外出支援等）
8. 幼稚園・保育所・学校生活への支援（不登校、ひきこもり、登下校の見守り、学童保育等）
9. 権利擁護事業（成年後見制度・書類預かりサービス等）の利用支援・PR
10. 近隣支援者の発掘・協力関係の構築
11. 住民の福祉活動への参加を促す活動（広報・PR活動を含む）
12. （対象者支援のための）関係機関との個別ケース会議
13. 関係機関との顔の見える関係作り・連携強化（ネットワーク作り）
14. 特にない

問6 貴団体の活動の場としては、どのような施設を利用していますか。（○はあてはまるものすべて）

1. 貴団体所有の施設
2. 市等の公共施設
3. 民間の営利施設
（会議施設、喫茶店、貸コート等）
4. 企業の開放施設（グラウンド、会議室等）
5. メンバーの住宅、私有地
6. その他（ ）

(9) ボランティア団体・NPO法人

問7 貴団体は、講演会やイベントなどを開催するとき、主にどのような場所を使用していますか。(〇はあてはまるものすべて)

- | | |
|------------------------------------|-------------------|
| 1. 公民館 | 2. 地域ふれあい館 |
| 3. 男女共同参画センター | 4. 市民談話室 |
| 5. Hlinkルーム/ホール | 6. 勤労福祉センター |
| 7. 教育会館 | 8. 急病診療・ふれあいセンター |
| 9. 文学ミュージアム (グリーンスタジオ・ベルホール等) | 10. 文化会館・行徳文化ホール等 |
| 11. 文化施設 (芳澤ガーデンギャラリー・木内ギャラリー等) | |
| 12. 公共スポーツ施設 | 14. 民間の施設 |
| 13. 学校 | 16. その他() |
| 15. 貴団体所有の施設等 | |
| 17. 特にない | |

問8 地域住民からの相談は、どのような形で持ち込まれることが多いですか。(〇は3つまで)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 本人や関係者からの連絡 | 2. 事務所等に本人や関係者が訪れる |
| 3. 市からの連絡 | 4. 社会福祉協議会からの連絡 |
| 5. ボランティア・NPO団体からの連絡 | 6. 自治(町)会からの連絡 |
| 7. 民生委員・児童委員からの連絡 | 8. その他() |

問9 貴団体では、地域での活動等の際に、どのような団体と連携して活動されていますか。(〇は3つまで)

- | | |
|------------------------------------|-----------------------|
| 1. 市役所の関係部署や 高齢者サポートセンターなどの専門機関 | 2. 社会福祉協議会 |
| 3. 自治(町)会 | |
| 4. 民生委員・児童委員 | 5. 高齢者クラブ |
| 6. ボランティア・NPO団体 | 7. 民間社会福祉事業者や民間社会福祉施設 |
| 8. 学校 | 9. PTA |
| 10. 青少年相談員連絡協議会及び 青少年相談員 | 11. 保護司会 |
| 12. 障害者団体 | |
| 13. 商店会 | 14. 民間企業 |
| 15. 警察署 | 16. 消防署 |
| 17. その他() | |

問9-1へ

18. 連携することはほとんどない ⇒ 問10へ

(9) ボランティア団体・NPO法人

(連携して活動していると答えた方のみ)

問9-1 どのような団体とどのような連携を図っているか(図ったか)可能な範囲でお答えください。
(定例的な連携を除き、特徴的なもの2つまでをご記入ください。)

| 団体名(団体連絡先) | 連携の内容 |
|---------------------------------------|---|
| 【例】ボランティア団体△△△ (代表 市川太郎 ××××-××××) | 【例】△△△主催の高齢者との懇談を目的とした昼食会に調理の手伝いや高齢者の話し相手として参加している。 |
| () | |
| () | |

問10 貴団体は、地域福祉活動をさらに発展させるため、今後、どのような団体と特に連携を深めていきたいですか。(〇は3つまで)

- | | |
|------------------------------------|-----------------------|
| 1. 市役所の関係部署や 高齢者サポートセンターなどの専門機関 | 2. 社会福祉協議会 |
| 4. 民生委員・児童委員 | 3. 自治(町)会 |
| 6. ボランティア・NPO団体 | 5. 高齢者クラブ |
| 8. 学校 | 7. 民間社会福祉事業者や民間社会福祉施設 |
| 10. 青少年相談員連絡協議会及び青少年相談員 | 9. PTA |
| 12. 障害者団体 | 11. 保護司会 |
| 14. 民間企業 | 13. 商店会 |
| 16. 消防署 | 15. 警察署 |
| 18. 連携することはほとんどない | 17. その他() |

問11 貴団体は、機関誌(紙)または会報などを発行していますか。(〇は1つだけ)

1. 発行している (年間発行回数 回) 2 . 不定期に発行している
3. 不定期に発行している発行していない

問12 貴団体は、活動内容などの情報の発信はどのように行っていますか。(〇はあてはまるものすべて)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. ホームページ | 2. 電子メール |
| 3. 市発行の広報紙など | 4. 新聞、ラジオなど |
| 5. イベント・交流会など | 6. 地元情報誌、ミニコミ誌 |
| 7. 電話・ファックス | 8. ダイレクトメール(郵便) |
| 9. 個人的な会話(口コミ) | 10. 市民活動情報サイト |
| 11. その他() | 12. 特に発信していない |

(9) ボランティア団体・NPO法人

問13 貴団体が、現在困っていることはありますか。(〇は3つまで)

- | | |
|-------------------------------|------------------|
| 1. 新規会員が集まらない | 2. 指導者・リーダー不足 |
| 3. 会員の高齢化 | 4. 活動に必要な機材の不足 |
| 5. 活動資金が不足 | 6. 活動拠点(場所)の不足 |
| 7. 活動参加会員が少ない | 8. 情報交換・交流が不足 |
| 9. 相談窓口がない | 10. 情報発信の方法がない |
| 11. 活動の専門知識や技術などの 研修機会が少ない | 12. 事故への責任、保険に不安 |
| 14. その他() | 13. 活動支援の情報が得にくい |
| | 15. 特にない |

問14 今後、貴団体における福祉活動を活性化していくために、特に必要なことは何ですか。(〇は3つまで)

1. 他の地域福祉組織・団体との交流や協働の機会を増やす
2. 地域の住民に活動内容を積極的にアピールしていく
3. 新たな担い手を育成していく
4. 民生委員・児童委員との交流・協力関係を深めていく
5. 会員相互の交流を活発にしていく
6. 行政(福祉・保健部門など)との連携を深める
7. 専門的な研修・勉強会などの機会を増やす
8. その他()

問15 貴団体が地域で福祉活動を進めるうえで、行政に対して特に要望や期待することは何ですか。(〇は3つまで)

1. 連携するためのノウハウや連携先に関する情報を提供してほしい
2. 行政職員の専門性を高めてほしい
3. 地域福祉組織・団体の活動をもっと市民にPRしてほしい
4. 他の地域福祉組織・団体との交流の場を設けてほしい
5. 個々の活動の質を向上させるような研修を充実してほしい
6. 地域の関係機関との関わりを深められるよう、仲介してほしい
7. その他()

3 地域福祉全体

問16 以前(約5年前)と比べて、ご自身の活動区域における地域福祉はどのように変化したと感じますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 非常に活発になった | 2. 活発になった |
| 3. 特に変化はない | 4. 不活発になった |
| 5. よく分からない | |

前回福祉関係者調査:問11

問17 以前(約5年前)と比べて、日頃活動されている地域において、あなたが民生委員・児童委員なられた頃、主にどのような点で地域福祉が推進されたと思いますか。(〇は3つまで)

1. 地域活動の担い手が確保された
2. 福祉に関する教育や啓発が進んだ
3. 相談できる場が確保された
4. 福祉に関する情報提供が進んだ
5. 地域での支援体制が充実した
6. リーダー等の人材が育成された
7. 個人・団体間のネットワーク化や連携が進んだ
8. コミュニティワーカーの活動が充実した
9. 支え合いの地域づくり(地域ケアシステム)が充実した
10. 活動拠点が整備された
11. 活動参加者の交流が促進された
12. ひとり暮らし高齢者等の孤立が解消された
13. バリアフリー化が進んだ
14. 災害から市民を守る仕組みができた
15. 地域課題の発見・解決に向けた取り組みが進んだ
16. 地域と行政・関係機関のつながりが強化された
17. その他()
18. 進んだと思う点はない

前回福祉関係者調査:問11-1

問18 市川市では、平成17年度から地域の福祉活動をお手伝いするために、コミュニティワーカーを配置しています。あなたは、コミュニティワーカーが配置されていることをご存知ですか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|----------|-------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことがある | 3. 知らない |
|----------|-------------|---------|

前回福祉関係者調査:問15

問19 市川市では、安心して暮らし続けられる地域社会をつくるために、支え合いの地域づくり(地域ケアシステム)の取り組みを進めています。あなたは、そのことをご存知ですか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|----------|-------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことがある | 3. 知らない |
|----------|-------------|---------|

前回福祉関係者調査:問18

問20 あなたは、今後支え合いの地域づくり(地域ケアシステム)の活動に関わりたいと思いますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 積極的に関わりたい | 2. 機会があれば関わりたい |
| 3. あまり関わりたくない | 4. 関わりたくない |

前回福祉関係者調査:問18-1

問20で、そう思われた理由は何ですか。

前回福祉関係者調査：問18-2

問21 あなたは、支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）の会議に参加したことがありますか。
（〇は1つだけ）

前回福祉関係者調査：問18-2

1. ある
2. ない

問22 支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）の会議に参加して、あなたが今後充実していった方がよいと思うご自身の活動は何ですか。（〇は1つだけ）

1. 地域情報を収集する
2. 把握した問題を行政につなぐ
3. 身近な地域課題・ニーズを提案し、解決を図る
4. 構成メンバーとのコミュニケーションを図る
5. その他（

前回福祉関係者調査：問18-3

問23 市川市では、支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）について市民のみなさんに知ってもらいたいと考えています。あなたは、支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）を市民のみなさんに知ってもらうにはどのような取り組みが必要だと思いますか。（〇は1つだけ）

1. 市の広報・ホームページで紹介する
2. ちらしを作成し全戸配布する
3. ポスターを作成し公共施設や駅等に掲示する
4. 支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）の活動を見学できる機会を確保する
5. 文化祭などのイベントで支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）の活動を紹介する
6. その他（
7. 特にない

前回福祉関係者調査：問19

問24 あなたは、支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）でやってもらいたいことはどのようなことですか。（〇は1つだけ）

1. 相談機能を強化してほしい
2. コミュニティワーカーにもっと運営の手助けをしてほしい
3. 相談員を養成してほしい
4. サロン活動を活発にしてほしい
5. 地域ケア推進連絡会を、地域課題解決に向けた議論の場にしてほしい
6. 支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）の地域間の情報交換・交流を促進してほしい
7. 学校・医療機関・保健福祉機関とのネットワークづくりを進めてほしい
8. 支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）拠点の機能を充実してほしい
9. 他分野（高齢者・子ども・障害者）の活動団体が積極的に参加できる環境を作してほしい
10. その他（
11. 特にない

前回福祉関係者調査：問20

4 防災の取り組み

問25 市川市では、高齢者や障害者などの災害時に自力で安全な場所に避難することが困難ないわゆる「避難行動要支援者」の安全を守るため、地域の協力体制づくりを推進する目的として「避難行動要支援者名簿」を作成しています。貴団体は次のような援助活動に参加協力できますか。（○はあてはまるものすべて）

1. 名簿登録が必要と思う人の情報を市や関係機関に提供
2. 必要と思う人へ名簿登録の呼びかけ
3. 名簿登録者の日々の見守り
4. 名簿登録者の防災対策の援助
5. 名簿登録者の被災時の安否確認・避難の助け
6. その他（ ）
7. 参加・協力は難しい

問26 災害発生直後には公的な援助はすぐに届かない場合が予想されます。災害時において、お互いを助け合うためには、日常的にどのような取り組みが必要だと思いますか。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. ボランティアの育成 | 2. 救援の仕組みづくり |
| 3. 市民活動団体等の活性化 | 4. 日常的な近所づきあい |
| 5. 防災訓練 | 6. その他（ ） |

5 地域福祉活動活性化に必要なこと

問27 貴団体は、活動上、市とはどのような関係にありますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 補助金・助成金を受けている
2. 事業を受託している
3. 市の委員会・審議会の委員などを出している
4. 陳情・要望を出した
5. 公共施設を利用している
6. 後援を受けている
7. その他()
8. 特に関係はない

問28 行政が地域で支え合う仕組みづくりをするために、特に必要だと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

1. 地域の福祉活動に参加するようPRする
2. 地域の方々が知り合う機会や活動する場所を確保する
3. ボランティア情報を収集・提供する窓口を充実する
4. 様々な団体が地域の課題について話し合うための機会を設ける
5. 活動する場所や資金を支援する
6. 事業者、ボランティア・NPOと自治(町)会などの住民組織が連携する機会を増やす
7. その他()

問29 地域の人たちが協力して取り組んでいくことが特に必要な課題は何ですか。(〇は3つまで)

1. 地域での支えあいによる高齢者の支援
2. 地域ぐるみで子どもたちの成長を助ける
3. 障害者の社会参加を尊重した自立生活の支援
4. 高齢者や障害者など、だれもが安心して快適に過ごせるユニバーサルデザインのまちづくり
5. 地域ぐるみの健康づくり活動
6. 高齢者、子ども、障害者などを支援する防災体制づくり
7. 高齢者、子ども、障害者などを事故や犯罪から守ること
8. 子どもから高齢者まで、様々な市民が集まることのできる場の設置
9. その他()

問30 地域福祉を推進する地域の人材(担い手)を増やすには、どのようにしたらよいと思いますか。(〇は3つまで)

1. 地域で福祉に関する勉強会を実施するなど、地域福祉活動の重要性をPRする
2. 気軽に集まれる場の設定や催し物、行事を通じて、地域福祉活動への協力を呼びかける
3. 学校で福祉に関する教育を一層充実させる
4. 地域福祉を推進する協力員の登録制度を創設する
5. 地元の企業等と連携を図り、地域福祉活動へ協力を依頼する
6. その他()

6 市の施策について

問31 以下の(1)～(12)について、皆様のお考えをうかがいます。(○はそれぞれ1つずつ)

(1) 市の福祉施策に関する情報は、広報紙や市の公式ホームページ等で、情報提供を行なっておりますが、必要な情報を得られていると思いますか。

- | | | |
|-------------|-----------|---------------|
| 1. 十分得られている | 2. 得られている | 3. あまり得られていない |
| 4. 得られていない | 5. わからない | |

(2) 高齢者、障害者、子育て家庭等の方のための専門的な相談窓口（高齢者サポートセンター[地域包括支援センター]、障害者地域生活支援センター、子ども家庭総合支援センター）を設置しておりますが、安心して生活できるように地域の相談体制は整備されていると思いますか。

- | | | |
|--------------|------------|----------------|
| 1. 十分整備されている | 2. 整備されている | 3. あまり整備されていない |
| 4. 整備されていない | 5. わからない | |

(3) 認知症の方でも、住み慣れた地域でできる限り暮らし続けられるような在宅医療(医師による訪問診察等)の支援は充実していると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. とても充実している | 2. 充実している | 3. あまり充実していない |
| 4. 充実していない | 5. わからない | |

(4) 日常生活を送る上で十分な判断ができない人や、体の自由が利かない人のため相談窓口や福祉サービスの利用手続きの援助、日常的な金銭管理等の支援は充実していると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. とても充実している | 2. 充実している | 3. あまり充実していない |
| 4. 充実していない | 5. わからない | |

(5) ご自身が住む地域において、引きこもりがちな高齢者、障害者、子育て世帯等を含め、誰もが安心して生活を送れるよう、地域での住民同士の交流や支え合いができていますか。

- | | | |
|------------|----------|--------------|
| 1. 良くできている | 2. できている | 3. あまりできていない |
| 4. できていない | 5. わからない | |

(6) 本市では小学校区を中心とした防災拠点の整備や警報器の普及等、緊急時の支援体制の整備を行っています。体制の整備は充実していると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. とても充実している | 2. 充実している | 3. あまり充実していない |
| 4. 充実していない | 5. わからない | |

(7) 住み慣れた家で安心して暮らし続けられるよう、手すりの取り付け工事や段差解消のバリアフリーに関する住宅リフォーム相談を行っていますが、相談体制は充実していると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. とても充実している | 2. 充実している | 3. あまり充実していない |
| 4. 充実していない | 5. わからない | |

(8) 高齢者や障害者など、自身での移動が困難な方の移動を支援するために、福祉有償運送（社会福祉法人やNPO法人等が一人では公共交通機関を利用することが困難な身体障害者や要介護者の方に運送を行うもの）を行っています。外出手段は充実していると思いますか。

1. とても充実している 2. 充実している 3. あまり充実していない
4. 充実していない 5. わからない

(9) 「だれもが安心して暮らし続けることができる地域づくり」を実現するために、市職員が地域に出向き、福祉に関するテーマの講座を実施していますが、地域福祉に対する意識の向上につながっていると思いますか。

1. 十分つながっている 2. つながっている 3. あまりつながっていない
4. つながっていない 5. わからない

(10) 地域福祉の推進にあたり、活動に取り組む担い手の確保、研修会や講習会等の人材育成の環境は充実していると思いますか。

1. とても充実している 2. 充実している 3. あまり充実していない
4. 充実していない 5. わからない

(11) ご自身の住む地域において、気軽に集まり交流できる場やサークル活動・生涯学習等が行える活動の場が、整備されていると思いますか。

1. 十分整備されている 2. 整備されている 3. あまり整備されていない
4. 整備されていない 5. わからない

(12) 住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、地域で生活する方々が協力し、助け合うことが必要です。必要なときに地域活動や市民活動団体などの情報を得られていると思いますか。

1. 十分得られている 2. 得られている 3. あまり得られていない
4. 得られていない 5. わからない

7 市の施策で今後取り組んでほしい施策の方向性

問32 市川市の地域福祉分野の施策について、今後特に力を入れてほしいと思われることは何ですか。(〇は3つまで)

1. 地域内で困ったときにお互いに支え合える仕組みづくり(地域力の向上)
2. 地域活動・ボランティア活動を担う人材の養成・確保
3. 多様な活動主体とのネットワークの構築
4. 身近な相談支援体制の充実
5. 地域福祉活動に関する情報提供の充実
6. 地域ぐるみの防災・防犯体制の強化
7. 保健・医療施策の充実
8. 高齢者支援の充実
9. 子育て支援の充実
10. 障害者支援の充実
11. 生活困窮世帯への支援の充実
12. その他()
13. 特にない

◎地域福祉活動でうまくいったこと、困難だったことについてご記入ください。

《 うまくいったこと 》

《 困難だったこと 》

(9) ボランティア団体・NPO法人

◎最後に、地域福祉を推進するために必要と思われること、地域の課題、行政への要望等、ご自由にご記入ください。

| |
|--|
| |
| |
| |
| |
| |

ご協力いただき大変ありがとうございました。

●●●、●●月●●日(●)までに●●●。

市川市地域福祉計画改定のためのアンケート調査

皆様には市政に対しまして、日頃より、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
このたび、「地域福祉計画」の改定にあたり、市民の皆様に対しアンケート調査を実施すること
といたしました。

本調査は、今後の地域福祉の推進において、大変重要な調査となります。お忙しい中大変恐縮で
すが、本調査に格別のご協力をいただきたくお願い申し上げます。

また、本調査は、民生委員・児童委員の皆様を対象にしておりますので、本調査の趣旨からご理
解いただきたくお願い申し上げます。

平成28年●●月

市川市長 大久保 博

【この調査票のご記入にあたって】

- この調査は、平成28年●●月●●日現在の状況でお答えください。
- 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。質問文にある「○は1つ」「あてはまるものに○」などの指示にしたがってご回答ください。また、ご意見を直接ご記入いただく質問もあります。
- 質問の回答が、「その他」にあてはまる場合は、() 内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- この調査についてのお問合せは、下記までお願いいたします。
市川市役所 福祉政策課
電話：047(704)0283 (直通)

1 あなたご自身のことについて

問1 あなたの性別をお答えください。(〇は1つだけ)

1. 男

2. 女

問2 あなたの年齢をお答えください。(〇は1つだけ)

1. 20歳代

2. 30歳代

3. 40歳代

4. 50歳代

5. 60歳代

6. 70歳代

問3 あなたは、民生委員・児童委員の活動をされてどのくらいになりますか。通算の年数でお答えください。(〇は1つだけ)

1. 1年未満

2. 1年以上～3年未満

3. 3年以上～5年未満

4. 5年以上～10年未満

5. 10年以上～15年未満

6. 15年以上～20年未満

7. 20年以上

(10) 民生委員・児童委員

問4 あなたの主な担当地区は次のうちどれですか。以下の右欄「地区の町丁」をご確認いただき、左欄「地区」の番号に○をつけてください。(○はあてはまるものすべて)

| 地区 | 地区の町丁 |
|--------------|--|
| 1. 国府台地区 | 国府台1～6丁目 |
| 2. 国分地区 | 国分1～7丁目、中国分1～5丁目、北国分1～4丁目、東国分1～3丁目、堀之内1～5丁目、稲越町 |
| 3. 曾谷地区 | 曾谷1～8丁目 |
| 4. 大柏地区 | 大野町1～4丁目、柏井町1～4丁目、南大野1～3丁目、大町、奉免町 |
| 5. 宮久保・下貝塚地区 | 宮久保1～6丁目、下貝塚1～3丁目 |
| 6. 市川第1地区 | 市川1～4丁目、市川南3・4丁目、真間1丁目 |
| 7. 市川第2地区 | 市川南1・2・5丁目、新田1～5丁目、平田1～4丁目、大洲1～4丁目、大和田1～5丁目、東大和田1～2丁目、稲荷木1～3丁目 |
| 8. 真間地区 | 真間2～5丁目 |
| 9. 菅野・須和田地区 | 菅野1～6丁目、東菅野1～5丁目、須和田1～2丁目 |
| 10. 八幡地区 | 八幡1～6丁目、南八幡1～5丁目 |
| 11. 市川東部地区 | 北方1～3丁目、本北方1～3丁目、北方町4丁目、若宮1～3丁目、中山1～4丁目、高石神、鬼越1～2丁目、鬼高1～4丁目 |
| 12. 信篤・二俣地区 | 田尻1～5丁目、原木1～4丁目、高谷1～3丁目、二俣1～2丁目、東浜1丁目、原木、高谷、二俣、田尻、二俣新町、高谷新町、上妙典 |
| 13. 行徳地区 | 河原、下新宿、本行徳、関ヶ島、伊勢宿、下妙典、本塩、妙典1～6丁目、塩焼1～5丁目、富浜1～3丁目、未広1～2丁目、宝1～2丁目、幸1～2丁目、加藤新田、高浜町、千鳥町 |
| 14. 南行徳第1地区 | 押切、湊、湊新田、香取1～2丁目、欠真間1～2丁目、相之川1～4丁目、広尾1～2丁目、新井1～3丁目、南行徳1～4丁目、島尻 |
| 15. 南行徳第2地区 | 行徳駅前1～4丁目、入船、日之出、福栄1～4丁目、新浜1～3丁目、塩浜1～4丁目、 |

2 活動状況

問5 (ア) 高齢者世帯、(イ) 児童・子育て世帯、(ウ) 障害者のいる世帯、(エ) 生活保護・生活困窮世帯への支援を行うにあたって、それぞれ今後どのような活動に力を入れていく必要があると思いますか。以下の選択肢より上位3つの番号をご記入ください。

| (回答欄) | 上位3つの番号を記入 | | |
|-----------------|------------|--|--|
| (ア) 高齢者世帯 | | | |
| (イ) 児童・子育て世帯 | | | |
| (ウ) 障害者のいる世帯 | | | |
| (エ) 生活保護・生活困窮世帯 | | | |

1. 個別相談活動
2. 見守り・安否確認
3. 相談・交流の場作り（サロン等）
4. （行政・社協等関係機関や地域の）福祉サービス情報の提供
5. 防犯・防災活動
6. 対象者の家族や親への支援
7. 日常生活支援（家事援助・外出支援等）
8. 幼稚園・保育所・学校生活への支援（不登校、ひきこもり、登下校の見守り、学童保育等）
9. 権利擁護事業（成年後見制度・書類預かりサービス等）の利用支援・PR
10. 近隣支援者の発掘・協力関係の構築
11. 住民の福祉活動への参加を促す活動（広報・PR活動を含む）
12. （対象者支援のための）関係機関との個別ケース会議
13. 関係機関との顔の見える関係作り・連携強化（ネットワーク作り）
14. 特にない

問6 地域住民からの相談は、どのような形で持ち込まれることが多いですか。（〇は3つまで）

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1. 本人や関係者からの連絡 | 2. 自宅等に本人や関係者が訪れる |
| 3. 市からの連絡 | 4. 自治（町）会からの連絡 |
| 5. 社会福祉協議会からの連絡 | 6. ボランティア・NPO団体等からの連絡 |
| 7. その他（ | ） |

問7 あなたは、地域での活動等の際に、どのような団体と連携して活動されていますか。(〇は3つまで)

- | | |
|------------------------------------|------------------------|
| 1. 市役所の関係部署や 高齢者サポートセンターなどの専門機関 | 2. 社会福祉協議会 |
| 4. 高齢者クラブ | 3. 自治(町)会 |
| 6. 民間社会福祉事業者や民間社会福祉施設 | 5. ボランティア・NPO団体 |
| 8. PTA | 7. 学校 |
| 10. 保護司会 | 9. 青少年相談員連絡協議会及び青少年相談員 |
| 12. 商店会 | 11. 障害者団体 |
| 14. 警察署 | 13. 民間企業 |
| 16. その他() | 15. 消防署 |

問7-1へ

17. 連携することはほとんどない ⇒ 問8へ

(連携して活動していると答えた方のみ)

問7-1 どのような団体とどのような連携を図っているか(図ったか)可能な範囲でお答えください。
(定例的な連携を除き、特徴的なもの2つまでをご記入ください。)

| 団体名(団体連絡先) | 連携の内容 |
|---------------------------------------|---|
| 【例】ボランティア団体△△△ (代表 市川太郎 ××××-××××) | 【例】△△△主催の高齢者との懇談を目的とした昼食会に調理の手伝いや高齢者の話し相手として参加している。 |
| () | |
| () | |

777

問8 あなたは、地域福祉活動をさらに発展させるため、今後、特にどのような団体と連携を深めたいですか。(〇は3つまで)

- | | |
|------------------------------------|------------------------|
| 1. 市役所の関係部署や 高齢者サポートセンターなどの専門機関 | 2. 社会福祉協議会 |
| 4. 高齢者クラブ | 3. 自治(町)会 |
| 6. 民間社会福祉事業者や民間社会福祉施設 | 5. ボランティア・NPO団体 |
| 8. PTA | 7. 学校 |
| 10. 保護司会 | 9. 青少年相談員連絡協議会及び青少年相談員 |
| 12. 商店会 | 11. 障害者団体 |
| 14. 警察署 | 13. 民間企業 |
| 16. その他() | 15. 消防署 |
| | 17. 連携を深めたい団体はない |

問9 あなたご自身が、民生委員・児童委員活動をする中で抱えている課題は何ですか。(〇は3つまで)

1. 相談に訪れた方や相談を希望されている方との関わり方が難しい(プライバシーにどこまで介入すればよいか、自立の必要性を理解してくれないなど)
2. 個人情報の保護により行政から活動に必要な情報を得られない
3. 活動が忙しすぎて自分のための時間がとれない
4. 複数の活動を抱えており、調整が大変
5. 行政や社会福祉協議会のどこにつないでいけばよいのか、わからないときがある
6. 担当地区の世帯数が多すぎて把握が難しい
7. 他の団体(子育てや障害者の団体、ボランティア・NPO団体)との連携がうまくいかない
8. その他()
9. 特になし

問10 個別相談・支援や見守り(安否確認)活動において、悩みや課題となっていることは何ですか。(〇は5つまで)

1. 相談件数や見守り対象世帯が多い
2. 担当するエリアが広すぎる
3. きっかけ(用事)がないと訪問しづらい
4. 訪問する頻度や方法の判断が難しい
5. 訪問しても出てきてくれない、嫌がられる
6. うまく話を聴くことができない
7. どこまで支援を行うかの判断が難しい
8. 相談内容をどこにつなぐか判断が難しい
9. 相談できる先輩や仲間がいない
10. 支援を必要とする方の家族との協力関係を築くことが難しい
11. 行政の協力が得られない
12. 民生委員・児童委員の役割が明確でない
13. 民生委員・児童委員に対する住民の理解度が低い
14. サロン等の住民が集う場に来ない(家から出ない)方へのアプローチが難しい
15. 支援を必要とする方の支援に必要な情報が得られない
16. 虐待など、予防や早期発見につながる情報が把握しにくい
17. 自治(町)会に加入していない方や転居してきた方の把握が難しい
18. 社会福祉に関する知識の習得、情報の整理が追いつかない
19. その他()
20. 特になし

問11 今後、民生委員・児童委員活動を活性化していくために、特に必要なことは何ですか。(〇は3つまで)

1. 地域のボランティア・NPO団体との交流や協働の機会を増やす
2. 地域の住民に活動内容を積極的にアピールしていく
3. 新たな民生委員・児童委員となる担い手を育成していく
4. 自治(町)会との協力関係を深めていく
5. 民生委員・児童委員相互の交流を活発にしていく
6. 行政(福祉・保健部門など)との連携を深める
7. 専門的な研修・勉強会などの機会を増やす
8. その他()

問12 民生委員・児童委員活動を行うにあたって、地域住民の中で協力者の必要性を感じますか。(〇は1つだけ)

1. 必要性を感じる ⇒ 問12-1へ
2. どちらかといえば、感じる ⇒ 問12-1へ
3. どちらかといえば、感じない ⇒ 問13へ
4. 必要性を感じない ⇒ 問13へ

(感じる と答えた方のみ)

問12-1 その協力者に適当なのは、どのような方ですか。(〇は2つまで)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 支援を必要とする方の近隣住民 | 2. 委員ご自身の近隣住民 |
| 3. 自治(町)会の役員 | 4. 社会福祉協議会の役員・協力員 |
| 5. PTA・こども会 | 6. 民生委員・児童委員OB・OG |
| 7. マンション等の管理人 | 8. その他() |

問13 民生委員・児童委員(又は民生委員・児童委員活動)は、地域の方にどの程度、理解されていると思いますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. とても理解されている | 2. どちらかといえば、理解されている |
| 3. どちらかといえば、理解されていない | 4. 理解されていない |

問14 住民や関係機関に対して、どのような時に民生委員・児童委員活動のPRを行っていますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 住民への訪問活動や情報提供のとき
2. 行政の行事・会議のとき
3. 学校の行事のとき
4. 社会福祉協議会の行事・会議のとき
5. 夏祭りなど地域の行事のとき
6. 自治(町)会の行事や会議のとき
7. 福祉施設の行事(住民との交流会等)のとき
8. 定期的に広報誌で行っている
9. その他()
10. 特に行っていない

問15 民生委員・児童委員活動において、住民の方に、今後どのような情報を提供していくべきだと思いますか。(〇は3つまで)

1. 福祉サービスの情報(概要・申請方法等)
2. 各種相談の窓口
3. 民生委員・児童委員の制度・活動内容
4. 民生委員・児童委員の紹介・連絡先
5. 行政の事業紹介・お知らせ
6. 社会福祉協議会の事業紹介・お知らせ
7. サロンや配食サービスの開催情報
8. 防犯・防災に関すること
9. 関係機関との連携に関すること
10. 地域の関係機関の紹介
11. 講座・イベント情報
12. 病院や福祉施設の情報
13. 福祉分野の時事テーマ
14. 未然防止・予防に関する内容(悪質商法・インフルエンザ・熱中症等)
15. 健康増進に関する情報(健康体操・赤ちゃん体操・育児方法等)
16. その他()
17. わからない

問16 あなたが地域で活動を進めるうえで、行政に対して特に要望や期待することは何ですか。(〇は3つまで)

1. 他の団体等と連携するためのノウハウや連携先に関する情報を提供してほしい
2. 行政職員の専門性を高めてほしい
3. 民生委員・児童委員の活動をもっと市民にPRしてほしい
4. ボランティア・NPOなどの団体との交流の場を設けてほしい
5. 活動に必要な個人情報の提供をもっとしてほしい
6. 個々の活動の質を向上させるような研修を充実してほしい
7. 地域の関係行政機関との関わりを深められるよう、仲介してほしい
8. その他()

3 地域福祉全体

問17 以前(約5年前)と比べて、ご自身の活動区域における地域福祉はどのように変化したと感じますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 非常に活発になった | 2. 活発になった |
| 3. 特に変化はない | 4. 不活発になった |
| 5. よく分からない | |

前回福祉関係者調査:問11

問18 以前(約5年前)と比べて、日頃活動されている地域において、あなたが民生委員・児童委員なられた頃、主にどのような点で地域福祉が推進されたと思いますか。(〇は3つまで)

1. 地域活動の担い手が確保された
2. 福祉に関する教育や啓発が進んだ
3. 相談できる場が確保された
4. 福祉に関する情報提供が進んだ
5. 地域での支援体制が充実した
6. リーダー等の人材が育成された
7. 個人・団体間のネットワーク化や連携が進んだ
8. コミュニティワーカーの活動が充実した
9. 支え合いの地域づくり(地域ケアシステム)が充実した
10. 活動拠点が整備された
11. 活動参加者の交流が促進された
12. ひとり暮らし高齢者等の孤立が解消された
13. バリアフリー化が進んだ
14. 災害から市民を守る仕組みができた
15. 地域課題の発見・解決に向けた取り組みが進んだ
16. 地域と行政・関係機関のつながりが強化された
17. その他()
18. 進んだと思う点はない

前回福祉関係者調査:問11-1

問19 市川市では、平成17年度から地域の福祉活動をお手伝いするために、コミュニティワーカーを配置しています。あなたは、コミュニティワーカーが配置されていることをご存知ですか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|----------|-------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことがある | 3. 知らない |
|----------|-------------|---------|

前回福祉関係者調査:問15

問20 市川市では、安心して暮らし続けられる地域社会をつくるために、支え合いの地域づくり(地域ケアシステム)の取り組みを進めています。あなたは、そのことをご存知ですか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|----------|-------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことがある | 3. 知らない |
|----------|-------------|---------|

前回福祉関係者調査:問18

問21 あなたは、今後支え合いの地域づくり(地域ケアシステム)の活動に関わりたいと思いますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 積極的に関わりたい | 2. 機会があれば関わりたい |
| 3. あまり関わりたくない | 4. 関わりたくない |

前回福祉関係者調査:問18-1

4 防災の取り組み

問26 市川市では、高齢者や障害者などの災害時に自力で安全な場所に避難することが困難ないわゆる「避難行動要支援者」の安全を守るため、地域の協力体制づくりを推進する目的として「避難行動要支援者名簿」を作成しています。あなたは次のような援助活動に参加・協力できますか。（〇はあてはまるものすべて）

1. 名簿登録が必要と思う人の情報を市や関係機関に提供
2. 必要と思う人へ名簿登録の呼びかけ
3. 名簿登録者の日々の見守り
4. 名簿登録者の防災対策の援助
5. 名簿登録者の被災時の安否確認・避難の助け
6. その他（ ）
7. 参加・協力は難しい

問27 災害発生直後には公的な援助はすぐに届かない場合が予想されます。災害時において、お互いを助け合うためには、日常的にどのような取り組みが必要だと思いますか。（〇は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. ボランティアの育成 | 2. 救援の仕組みづくり |
| 3. 市民活動団体等の活性化 | 4. 日常的な近所づきあい |
| 5. 防災訓練 | 6. その他（ ） |

5 地域福祉活動活性化に必要なこと

問28 民生委員・児童委員の他に、地域福祉活動活性化のための取り組みに参加していますか。(○は1つだけ)

1. 参加している ⇒ 問28-1へ
2. 今はしていないが、参加してみたい ⇒ 問28-2へ
3. 特に関心はない ⇒ 問29へ

(参加していると答えた方のみ)

問28-1 どのような取り組みに参加していますか。(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 高齢者福祉に関する活動 | 2. 子育てに関する活動 |
| 3. 障害者福祉に関する活動 | 4. 健康づくりに関する活動 |
| 5. 教育・文化・スポーツに関する活動 | 6. 防犯・防災などの活動 |
| 7. 福祉のまちづくりに関する活動 | 8. お祭りなどのイベント活動 |
| 9. その他() | |

(参加してみたいと答えた方のみ)

問28-2 どのような取り組みに参加してみたいですか。(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 高齢者福祉に関する活動 | 2. 子育てに関する活動 |
| 3. 障害者福祉に関する活動 | 4. 健康づくりに関する活動 |
| 5. 教育・文化・スポーツに関する活動 | 6. 防犯・防災などの活動 |
| 7. 福祉のまちづくりに関する活動 | 8. お祭りなどのイベント活動 |
| 9. その他() | |

問29 行政が地域で支え合う仕組みづくりをするために、特に必要だと思うことは何ですか。(○は3つまで)

1. 地域の福祉活動に参加するようPRする
2. 地域の方々が知り合う機会や活動する場所を確保する
3. ボランティア情報を収集・提供する窓口を充実する
4. 様々な団体が地域の課題について話し合うための機会を設ける
5. 活動する場所や資金を支援する
6. 事業者、ボランティア・NPOと自治(町)会などの住民組織が連携する機会を増やす
7. その他()

問30 地域の人たちが協力して取り組んでいくことが特に必要な課題は何ですか。(○は3つまで)

1. 地域での支えあいによる高齢者の支援
2. 地域ぐるみで子どもたちの成長を助ける
3. 障害者の社会参加を尊重した自立生活の支援
4. 高齢者や障害者など、だれもが安心して快適に過ごせるユニバーサルデザインのまちづくり
5. 地域ぐるみの健康づくり活動
6. 高齢者、子ども、障害者などを支援する防災体制づくり
7. 高齢者、子ども、障害者などを事故や犯罪から守ること
8. 子どもから高齢者まで、様々な市民が集まることのできる場の設置
9. その他()

問31 地域福祉を推進する地域の人材(担い手)を増やすには、どのようにしたらよいと思いますか。

(〇は3つまで)

1. 地域で福祉に関する勉強会を実施するなど、地域福祉活動の重要性をPRする
2. 気軽に集まれる場の設定や催し物、行事を通じて、地域福祉活動への協力を呼びかける
3. 学校で福祉に関する教育を一層充実させる
4. 地域福祉を推進する協力員の登録制度を創設する
5. 地元の企業等と連携を図り、地域福祉活動へ協力を依頼する
6. その他 ()

6 市の施策について

問32 以下の(1)～(12)について、皆様のお考えをうかがいます。(○はそれぞれ1つずつ)

(1) 市の福祉施策に関する情報は、広報紙や市の公式ホームページ等で、情報提供を行なっておりますが、必要な情報を得られていると思いますか。

- | | | |
|-------------|-----------|---------------|
| 1. 十分得られている | 2. 得られている | 3. あまり得られていない |
| 4. 得られていない | 5. わからない | |

(2) 高齢者、障害者、子育て家庭等の方のための専門的な相談窓口（高齢者サポートセンター[地域包括支援センター]、障害者地域生活支援センター、子ども家庭総合支援センター）を設置しておりますが、安心して生活できるように地域の相談体制は整備されていると思いますか。

- | | | |
|--------------|------------|----------------|
| 1. 十分整備されている | 2. 整備されている | 3. あまり整備されていない |
| 4. 整備されていない | 5. わからない | |

(3) 認知症の方でも、住み慣れた地域でできる限り暮らし続けられるような在宅医療(医師による訪問診察等)の支援は充実していると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. とても充実している | 2. 充実している | 3. あまり充実していない |
| 4. 充実していない | 5. わからない | |

(4) 日常生活を送る上で十分な判断ができない人や、体の自由が利かない人のため相談窓口や福祉サービスの利用手続きの援助、日常的な金銭管理等の支援は充実していると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. とても充実している | 2. 充実している | 3. あまり充実していない |
| 4. 充実していない | 5. わからない | |

(5) ご自身が住む地域において、引きこもりがちな高齢者、障害者、子育て世帯等を含め、誰もが安心して生活を送れるよう、地域での住民同士の交流や支え合いができていますか。

- | | | |
|------------|----------|--------------|
| 1. 良くできている | 2. できている | 3. あまりできていない |
| 4. できていない | 5. わからない | |

(6) 本市では小学校区を中心とした防災拠点の整備や警報器の普及等、緊急時の支援体制の整備を行っています。体制の整備は充実していると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. とても充実している | 2. 充実している | 3. あまり充実していない |
| 4. 充実していない | 5. わからない | |

(7) 住み慣れた家で安心して暮らし続けられるよう、手すりの取り付け工事や段差解消のバリアフリーに関する住宅リフォーム相談を行っていますが、相談体制は充実していると思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. とても充実している | 2. 充実している | 3. あまり充実していない |
| 4. 充実していない | 5. わからない | |

(8) 高齢者や障害者など、自身での移動が困難な方の移動を支援するために、福祉有償運送（社会福祉法人やNPO法人等が一人では公共交通機関を利用することが困難な身体障害者や要介護者の方に運送を行うもの）を行っています。外出手段は充実していると思いますか。

1. とても充実している 2. 充実している 3. あまり充実していない
4. 充実していない 5. わからない

(9) 「だれもが安心して暮らし続けることができる地域づくり」を実現するために、市職員が地域に出向き、福祉に関するテーマの講座を実施していますが、地域福祉に対する意識の向上につながっていると思いますか。

1. 十分つながっている 2. つながっている 3. あまりつながっていない
4. つながっていない 5. わからない

(10) 地域福祉の推進にあたり、活動に取り組む担い手の確保、研修会や講習会等の人材育成の環境は充実していると思いますか。

1. とても充実している 2. 充実している 3. あまり充実していない
4. 充実していない 5. わからない

(11) ご自身の住む地域において、気軽に集まり交流できる場やサークル活動・生涯学習等が行える活動の場が、整備されていると思いますか。

1. 十分整備されている 2. 整備されている 3. あまり整備されていない
4. 整備されていない 5. わからない

(12) 住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、地域で生活する方々が協力し、助け合うことが必要です。必要なときに地域活動や市民活動団体などの情報を得られていると思いますか。

1. 十分得られている 2. 得られている 3. あまり得られていない
4. 得られていない 5. わからない

7 市の施策で今後取り組んでほしい施策の方向性

問33 市川市の地域福祉分野の施策について、今後特に力を入れてほしいと思われることは何ですか。(〇は3つまで)

1. 地域内で困ったときにお互いに支え合える仕組みづくり(地域力の向上)
2. 地域活動・ボランティア活動を担う人材の養成・確保
3. 多様な活動主体とのネットワークの構築
4. 身近な相談支援体制の充実
5. 地域福祉活動に関する情報提供の充実
6. 地域ぐるみの防災・防犯体制の強化
7. 保健・医療施策の充実
8. 高齢者支援の充実
9. 子育て支援の充実
10. 障害者支援の充実
11. 生活困窮世帯への支援の充実
12. その他()
13. 特にない

◎最後に、地域福祉を推進するために必要と思われること、地域の課題、行政への要望等、ご自由にご記入ください。

| |
|--|
| |
| |
| |
| |
| |
| |

ご協力いただき大変ありがとうございました。

●●●、●●月●●日(●)までに●●●。

市川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 改定のためのアンケート調査

皆様には市政に対しまして、日頃より、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

このたび、3年ごとに見直す「市川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定にあたり、市民の皆様に対しアンケート調査を実施することといたしました。

本調査は、今後の高齢者福祉サービスの推進及び介護サービスの充実と質の向上の取り組みにおいて、大変重要な調査となります。お忙しい中大変恐縮ですが、本調査に格別のご協力をいただきたくお願い申し上げます。

また、本調査は、ケアマネジャーの皆様を対象にしておりますので、本調査の趣旨からご理解いただきたくお願い申し上げます。

平成28年●●月

市川市長 大久保 博

【この調査票のご記入にあたって】

- この調査は、平成28年●●月●●日現在の状況でお答えください。
- 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。質問文にある「○は1つ」「あてはまるものに○」などの指示にしたがってご回答ください。また、ご意見を直接ご記入いただく質問もあります。
- 質問の回答が、「その他」にあてはまる場合は、()内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- この調査についてのお問合せは、下記までお願いいたします。
市川市役所 福祉政策課
電話：047(704)0283（直通）

1 勤務先の事業所について

問1 あなたが担当している市内の主な地区は次のうちどれですか。以下の右欄「地区の町丁」をご確認いただき、左欄「地区」の番号に○をつけてください。(○はあてはまるものすべて)

| 地区 | 地区の町丁 |
|--------------|--|
| 1. 国府台地区 | 国府台1～6丁目 |
| 2. 国分地区 | 国分1～7丁目、中国分1～5丁目、北国分1～4丁目、東国分1～3丁目、堀之内1～5丁目、稲越町 |
| 3. 曾谷地区 | 曾谷1～8丁目 |
| 4. 大柏地区 | 大野町1～4丁目、柏井町1～4丁目、南大野1～3丁目、大町、奉免町 |
| 5. 宮久保・下貝塚地区 | 宮久保1～6丁目、下貝塚1～3丁目 |
| 6. 市川第1地区 | 市川1～4丁目、市川南3・4丁目、真間1丁目 |
| 7. 市川第2地区 | 市川南1・2・5丁目、新田1～5丁目、平田1～4丁目、大洲1～4丁目、大和田1～5丁目、東大和田1～2丁目、稲荷木1～3丁目 |
| 8. 真間地区 | 真間2～5丁目 |
| 9. 菅野・須和田地区 | 菅野1～6丁目、東菅野1～5丁目、須和田1～2丁目 |
| 10. 八幡地区 | 八幡1～6丁目、南八幡1～5丁目 |
| 11. 市川東部地区 | 北方1～3丁目、本北方1～3丁目、北方町4丁目、若宮1～3丁目、中山1～4丁目、高石神、鬼越1～2丁目、鬼高1～4丁目 |
| 12. 信篤・二俣地区 | 田尻1～5丁目、原木1～4丁目、高谷1～3丁目、二俣1～2丁目、東浜1丁目、原木、高谷、二俣、田尻、二俣新町、高谷新町、上妙典 |
| 13. 行徳地区 | 河原、下新宿、本行徳、関ヶ島、伊勢宿、下妙典、本塩、妙典1～6丁目、塩焼1～5丁目、富浜1～3丁目、未広1～2丁目、宝1～2丁目、幸1～2丁目、加藤新田、高浜町、千鳥町 |
| 14. 南行徳第1地区 | 押切、湊、湊新田、香取1～2丁目、欠真間1～2丁目、相之川1～4丁目、広尾1～2丁目、新井1～3丁目、南行徳1～4丁目、島尻 |
| 15. 南行徳第2地区 | 行徳駅前1～4丁目、入船、日之出、福栄1～4丁目、新浜1～3丁目、塩浜1～4丁目、 |

(1 1) 介護支援専門員

問2 あなたの所属する事業所の組織(法人格)は、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 株式会社(特例有限会社を含む) | 2. 合名・合資・合同会社 |
| 3. 社団法人 | 4. 社会福祉法人 |
| 5. 財団法人(一般、公益) | 6. 医療法人(社会医療法人社団、医療法人社団) |
| 7. 特定非営利活動法人(NPO法人) | 8. その他() |

問3 あなたの居宅介護支援事業所のケアマネジャーは、あなたも含めて何人ですか。

※ 勤務形態等を問わず、実人数を記入してください。

人

問4 あなたの所属する事業所は、居宅介護支援事業の他に介護保険サービスや保険外サービスを運営していますか。なお、同じ所在地内に限ります。(○は1つだけ)

- | |
|----------------------------|
| 1. 居宅介護支援事業だけを運営している ⇒ 問5へ |
| 2. 他のサービス事業も運営している ⇒ 問4-1へ |

(1 1) 介護支援専門員

問4-1 運営しているサービス内容は、次のうちどれですか。(○はあてはまるものすべて)

※下記サービスには介護予防も含めてお答えください。

1. 訪問介護
2. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
3. 夜間対応型訪問介護
4. 訪問入浴介護
5. 訪問看護
6. 訪問リハビリテーション
7. 居宅療養管理指導
8. 通所介護（デイサービス）
9. 認知症対応型通所介護
10. 通所リハビリテーション（デイケア）
11. 短期入所生活介護（ショートステイ）
12. 短期入所療養介護（ショートステイ）
13. 小規模多機能型居宅介護
14. 看護小規模多機能型居宅介護
15. 特定施設入居者生活介護
16. 地域密着型特定施設入居者生活介護
17. 認知症対応型共同生活介護
18. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
19. 地域密着型通所介護
20. 介護療養型医療施設
21. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
22. 介護老人保健施設（老人保健施設）
23. 福祉用具貸与
24. 特定福祉用具購入
25. 各種保険外サービス
26. その他（）

2 あなた自身のことについて

問5 あなたの性別をお選びください。(〇は1つだけ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問6 あなたの年齢をお選びください。(〇は1つだけ)

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1. 20歳代 | 2. 30歳代 | 3. 40歳代 |
| 4. 50歳代 | 5. 60歳代 | 6. 70歳以上 |

問7 あなたの勤務形態をお選びください。(〇は1つだけ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. 常勤 | 2. 非常勤 |
|-------|--------|

問8 あなたのケアマネジャーの経験年数をお選びください。(〇は1つだけ)

※他事業所での年数も含む。

- | | | | |
|---------|-------------|-------------|---------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上3年未満 | 3. 3年以上5年未満 | 4. 5年以上 |
|---------|-------------|-------------|---------|

問9 あなたは、介護支援専門員以外にどのような資格をお持ちですか。(〇はあてはまるものすべて)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 主任介護支援専門員 | 2. 社会福祉士 |
| 3. 介護福祉士 | 4. 保健師 |
| 5. 看護師 | 6. 准看護師 |
| 7. 歯科衛生士 | 8. 栄養士(管理栄養士含む) |
| 9. あん摩マッサージ指圧師 | 10. はり師・きゅう師 |
| 11. 柔道整復師 | 12. ホームヘルパー1級 |
| 13. 介護職員実務者研修修了 | 14. ホームヘルパー2級 |
| 15. 介護職員初任者研修修了 | 16. その他 |
| 17. 特にない | () |

3 ケアマネジメントの状況

問10 あなたの●●月●●日現在の担当は何人ですか。

※数字をご記入ください。

- 要支援1～2 () 人
- 要介護1～5 () 人I
- 事業対象者 () 人

問11 過去1年間で、あなたが支援困難と感じたケースは、次のうちどれですか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 介護保険制度を理解されていないケース
2. 認知症の症状があるケース
3. 精神疾患のあるケース(本人やその家族)
4. 医療依存度の高いケース
5. サービスの受け入れを拒否されるケース
6. 家族に介護力のないケース
7. 高齢者虐待のあるケース ⇒ () 件
8. 家族全体に生活課題を抱えるケース
9. 金銭面の問題を抱えているケース
10. その他 ()
11. 特になし

問12 あなたは、過去1年間で、虐待に繋がる可能性のある「不適切なケア」に該当するケースを担当したことがありますか。なお、ある場合は、件数をご記入ください。(〇は1つだけ)

1. 担当したことがある ⇒ () 件/年
2. ない

5 各種連携の状況

問14 あなたからみて、主治医との連携はとれていますか。(○は1つだけ)

1. 連携がとれている ⇒ 問15へ
2. おおむね連携がとれている ⇒ 問15へ
3. あまり連携がとれていない ⇒ 問14-1へ
4. 連携がとれていない ⇒ 問14-1へ

(連携がとれていないと答えた方のみ)

問14-1 そう思われる理由は何ですか。

問15 あなたにとって、主治医との連携における課題は何だと思えますか。(○はあてはまるものすべて)

1. 連携のために必要となる時間や労力が大きいこと
2. 医療に関する表現や用語が難解なこと
3. 主治医とコミュニケーションすることに苦手意識を感じる
4. 医療機関に積極的な関わりを求めにくいなど、障壁(ハードル)を感じる
5. 医療関係に提供した情報が活用されているか不明である
6. 主治医と話し合う機会が少ないこと(メールやFAXを含む)
7. 医療機関に利用者の自宅での生活等の情報が十分に伝わっておらず、コミュニケーションが困難な場合がある
8. その他()
9. 特になし

前回打ち合わせの際に、参考資料としていただいた、
居宅介護支援事業所調査の問8

問16 医療と介護の連携ができていると思えますか。(○は1つだけ)

1. 十分にできている ⇒ 問17へ
2. ほぼできている ⇒ 問17へ
3. あまりできていない ⇒ 問16-1へ
4. できていない ⇒ 問16-1へ
5. どちらでもない ⇒ 問17へ

(「3. あまりできていない」「4. できていない」と答えた方のみ)

問16-1 そう思われる理由は何ですか。

問17 貴事業所において、高齢者サポートセンター(地域包括支援センター)との連携はとれていますか。(○は1つだけ)

1. 連携がとれている ⇒ 問18へ
2. おおむね連携がとれている ⇒ 問18へ
3. あまり連携がとれていない ⇒ 問17-1へ
4. 連携がとれていない ⇒ 問17-1へ

(「3. あまり連携がとれていない」「4. 連携がとれていない」と答えた方のみ)

問17-1 そう思われる理由は何ですか。

問18 あなたは、介護保険サービス事業所との連携はとれていますか。(○は1つだけ)

1. 連携がとれている ⇒ 問19へ
2. おおむね連携がとれている ⇒ 問19へ
3. あまり連携がとれていない ⇒ 問18-1へ
4. 連携がとれていない ⇒ 問18-1へ

(「3. あまり連携がとれていない」「4. 連携がとれていない」と答えた方のみ)

問18-1 そう思われる理由は何ですか。

問19 あなたにとって、介護保険サービス事業所との連携における課題は何だと思えますか。(○はあてはまるものすべて)

1. サービス提供票を作成・送付する業務に手間がかかること
2. 事業所・担当者からの情報提供が少ないこと
3. 事業所・担当者に照会しても、回答に時間がかかること
4. 事業所・担当者と日程が合わず、サービス担当者会議が開催できないこと
5. その他 ()
6. 特になし

6 退院に係る対応

問20 あなたは、退院が決まった高齢者、退院直後の高齢者等の医療の継続のためにどのような対応が必要だと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 利用者のかかりつけ医と連携している
2. 訪問看護ステーションと連携している
3. 協力関係にある診療所・訪問看護ステーションと連携している
4. 介護福祉課・地域支えあい課と連携している
5. 高齢者サポートセンター（地域包括支援センター）と連携している
6. 病院の地域連携室等と連携している
7. 医療については、病院の方針にゆだねている
8. その他（）
9. 特にない

7 ケアプランへの組み込み

問21 あなたは、ケアプランの作成にあたって、(ア) 組み込みにくいと思う介護保険のサービスはありますか。ある場合は、(イ) その理由をお答えください。

| ※下記サービスには介護予防も含めてお答えください。 | (ア) ケアプランに組み込みにくいと思うサービス (あてはまる番号に○) | (イ) 組み込みにくいと思う理由 (○はそれぞれあてはまるものすべて) | | | | | その他の具体的な理由があれば記入ください。 |
|---------------------------|---|--|-------------------------|-------------------------------|-----|--|-----------------------|
| | | 受入可能なサービス 事業所が不足している | サービス内容に関する 情報が不足している | サービスを提供して いる事業所との連携 が薄い | その他 | | |
| ①訪問介護 | 1 | 1 | 2 | 3 | 4 | | |
| ②定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 2 | 1 | 2 | 3 | 4 | | |
| ③夜間対応型訪問介護 | 3 | 1 | 2 | 3 | 4 | | |
| ④訪問入浴介護 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | | |
| ⑤訪問看護 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | | |
| ⑥訪問リハビリテーション | 6 | 1 | 2 | 3 | 4 | | |
| ⑦居宅療養管理指導（医師） | 7 | 1 | 2 | 3 | 4 | | |
| ⑧居宅療養管理指導（薬剤師） | 8 | 1 | 2 | 3 | 4 | | |
| ⑨通所介護（デイサービス） | 9 | 1 | 2 | 3 | 4 | | |
| ⑩認知症対応型通所介護 | 10 | 1 | 2 | 3 | 4 | | |
| ⑪通所リハビリテーション(デイケア) | 11 | 1 | 2 | 3 | 4 | | |
| ⑫短期入所生活介護(ショートステイ) | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | | |
| ⑬短期入所療養介護(ショートステイ) | 13 | 1 | 2 | 3 | 4 | | |
| ⑭看護小規模多機能型居宅介護 | 14 | 1 | 2 | 3 | 4 | | |
| ⑮福祉用具貸与 | 15 | 1 | 2 | 3 | 4 | | |
| ⑯特定福祉用具購入 | 16 | 1 | 2 | 3 | 4 | | |
| ⑰居宅介護住宅改修 | 17 | 1 | 2 | 3 | 4 | | |
| ⑱地域密着型通所介護（デイサービス） | 18 | 1 | 2 | 3 | 4 | | |

問22 この1年間に、あなたが宿泊付デイサービスで宿泊サービスをケアプランに組み込んだ利用者は何人いますか。(〇は1つだけ)

1. いない 2. 1～3人 3. 4人以上

問23 市などが提供している介護保険外の高齢者保健福祉サービス等で、あなたがケアプランに加えているものは、次のうちどれですか。(〇はあてはまるものすべて)

- | | |
|----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 配食サービス | 2. 訪問理髪サービス |
| 3. 紙おむつの配布 | 4. あんしん電話 |
| 5. 緊急時支援員の利用 | 6. シルバーカー購入 |
| 7. 民生委員による友愛訪問 (ひとり暮らし高齢者の訪問) | 8. 健康教室 |
| 9. 市川みんなで体操 | |
| 10. シニアカレッジ | 11. シルバー人材 |
| 12. 災害時支援員登録 | 13. 民間配食 |
| 14. 自費ヘルパー | 15. その他 () |
| 16. 特にない | |

問24 要介護者等が、在宅で暮らし続けるために、あなたが特に重要だと思うものは何ですか。(〇は3つまで)

1. 介護してくれる家族等
2. 安心して住み続けられる住まい
3. 訪問診療を行ってくれる医療機関
4. いつでも訪問して身の回りの世話をしてくれるサービス
5. 必要な時に宿泊できる施設
6. 体の状態を維持改善できるサービス
7. 気軽に立ち寄って話や相談ができる場所
8. 見守りや手助けをしてくれる人
9. 食事や日用品などの宅配サービス
10. 安否状態を誰かに知らせてくれる仕組み
11. 介護者の集まり
12. 介護教室
13. その他 ()
14. 特にない

8 認知症

問25 認知症高齢者への支援における、あなた自身の課題は、次のうちどれですか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 本人の症状を考慮した支援の実施
2. 本人の意思を反映した支援の実施
3. 家族の意思を反映した支援の実施
4. 家族の介護負担軽減のための支援の実施
5. 家族に対する認知症理解の啓発
6. 認知症に関する知識の向上
7. 権利擁護に関する知識の向上
8. 医療に関する知識の向上
9. 家族との連携の強化
10. 支援に関わる職員間の連携の強化
11. 医療機関との連携の強化
12. 地域との連携の強化
13. その他 ()
14. 特になし

問26 あなたには、認知症に関して相談のできる医療機関がありますか。(〇は1つだけ)

1. はい ⇒ 問26-1へ
2. いいえ ⇒ 問27へ

(相談できる医療機関があると答えた方のみ)

問26-1 相談している医療機関は、次のうちどれですか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 診療所のかかりつけ医 (含む認知症・もの忘れ相談医)
2. 病院の内科、神経内科、精神科など
3. 老年科・もの忘れ外来など認知症の専門外来がある病院
4. 精神科・神経科専門の病院・診療所
5. 認知症疾患医療センター
6. その他 ()

10 ケアマネジャーの仕事

問30 あなたは、ケアマネジャーの仕事について、どのようにお考えですか。(○はそれぞれ1つずつ)

| | そう思う | まあそう思う | あまり そう思わない | そう思わない |
|--------------------------------------|------|--------|---------------|--------|
| ア. やりがいがあると思いますか。 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| イ. 人の役に立てる仕事だと思いますか。 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ウ. 専門知識・技能の必要な仕事だと思いますか。 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| エ. 業務量が過大な仕事だと思いますか。 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| オ. 精神的ストレスの大きい仕事だと思いますか。 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| カ. 社会的評価は高いと思いますか。 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| キ. 報酬は業務に見合っていると思いますか。 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ク. 介護福祉士や社会福祉士のような国家資格化は必要だと思いますか。 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ケ. ケアマネジャーの独立性・中立性・公平性は保たれていると思いますか。 | 1 | 2 | 3 | 4 |

(参加していないと答えた方のみ)

問31-3 参加したい研修内容がありますか。(○はあてはまるものすべて)

1. ケアプランの作成・評価
2. 介護に関する知識
3. 介護予防に関する知識
4. リハビリテーションに関する知識
5. 医学一般に関する知識
6. 困難事例の検討
7. 住宅・住環境に関する知識
8. 福祉用具に関する知識
9. 認知症高齢者への対応
10. 成年後見制度などの権利擁護関連制度
11. 消費者問題などの法律知識
12. 介護福祉士、社会福祉士などの資格取得
13. 職業倫理に関する知識
14. 対人援助技術に関する知識
15. その他 ()
16. 特にない

12 今後の意向

問32 あなたは、これからもケアマネジャーを続けたいと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 続けたい ⇒ 問33へ
2. 続けたくない ⇒ 問32-1へ
3. 迷っている ⇒ 問32-2へ

(続けたくないと答えた方のみ)

問32-1 ケアマネジャーを続けたくないと思う理由は、次のうちどれですか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 担当件数が多すぎるから
2. ケアプラン作成以外の事務作業が多すぎるから
3. 仕事に見合った報酬がもらえないから
4. 利用者や家族からの相談や苦情処理への対応が大変であるから
5. 事業所内での支援が得られないから
6. 事業所外の支援体制がないから
7. その他 ()

(迷っていると答えた方のみ)

問32-2 迷っている理由をお聞かせください。

13 市の施策について

問33 ケアマネジャーの立場からみて、市川市の高齢者支援の状況をどうお考えですか。(〇はそれぞれ1つずつ)

| | 充実している | まあ充実している | やや不足している | 不足している | わからない |
|--|--------|----------|----------|--------|-------|
| ア. ひとり暮らし高齢者への支援 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| イ. 高齢者への就労支援 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ウ. 要介護状態になっても安心して住み続けられる住まいの確保(住宅改修・住み替えの支援など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| エ. かかりつけ医・かかりつけ歯科医の普及 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| オ. 在宅療養の支援体制 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| カ. 近隣関係など地域のつながり・支え合い | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| キ. 高齢者も参加できる地域活動・ボランティア活動 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ク. 高齢者サポートセンター(地域包括支援センター)の支援体制 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ケ. 認知症高齢者への支援体制 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| コ. 福祉・健康などに関する情報提供体制 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| サ. 権利擁護への支援体制 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| シ. 避難行動要支援者への支援体制 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

問34 以下の(1)～(10)について、皆様のお考えをうかがいます。(〇はそれぞれ1つずつ)

(1) 誰もが参加しやすい明青店やグラウンドゴルフ大会など各種文化・芸術活動、スポーツ・レクリエーション活動を行うための環境が整備されていると思いますか。

1. 十分整備されている 2. 整備されている 3. あまり整備されていない
4. 整備されていない 5. わからない

(2) 高齢者が身近な地域の中で、趣味や生きがいづくりを通して、積極的に社会参加ができるよう、各種社会活動の啓発や普及が図られていると思いますか。

1. 十分図れている 2. 図れている 3. あまり図れていない
4. 図れていない 5. わからない

(3) ご高齢の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくため、多様な生活上の困りごとに対する支援を行うための整備ができていますか。

1. 十分整備されている 2. 整備されている 3. あまり整備されていない
4. 整備されていない 5. わからない

(4) 要介護状態への移行を防止し、在宅生活を支援することで、安心して暮らせる生活、生きがいや外出機会の確保につなげるための支援が充実していますか。

1. とても充実している 2. 充実している 3. あまり充実していない
4. 充実していない 5. わからない

(5) パンフレットや研修会等により周知、啓発及び利用促進に努めていますが、あなたは成年後見制度（知的障害、精神障害、認知症などにより判断能力が十分でない方が不利益を被らないよう家庭裁判所に申立てをして、その方を援助してくれる人を付けてもらう制度）をご存知ですか。

1. よく知っている 2. 少し知っている 3. あまり知らない
4. 全然知らない

(6) あなたは在宅医療（医師や看護師、歯科医師、薬剤師、理学療法士などの医療従事者が、自宅などの患者の住まいを訪問して行う医療活動）をご存知ですか。

1. よく知っている 2. 少し知っている 3. あまり知らない
4. 全然知らない

(7) あなたは認知症に関する相談先をご存知ですか。

1. よく知っている 2. 少し知っている 3. あまり知らない
4. 全然知らない

(8) 要介護状態への移行を防止し、在宅生活を支援することで、安心して暮らせる生活、生きがいや外出機会の確保につなげるための支援が充実していますか。

1. 十分満足している 2. 満足している 3. あまり満足していない
4. 満足していない 5. わからない

(9) あなたは地域住民の心身の健康の維持、生活の安定、保健・福祉・医療の向上と増進のため必要な援助、支援を包括的に担う高齢者サポートセンター（地域包括支援センター）の援助や支援に満足していますか。

1. 十分満足している 2. 満足している 3. あまり満足していない
4. 満足していない 5. わからない

(10) 市では、市民、地域の団体、関係機関等との理解と協力を得ながら、地域ぐるみの防災・防犯対策を推進していますが、現在の取り組みに満足していますか？

1. 十分満足している 2. 満足している 3. あまり満足していない
4. 満足していない 5. わからない

